

釧路工業技術センター 設立20年



活動の記録

令和4年 10 月 1 日

「釧路工業技術センター設立20年活動の記録」WEB公開にあたって

センター長 草薙敏夫

釧路工業技術センターは、2002年（平成14年）10月1日に創立され、本年の10月1日で設立20年を迎えます。

ここまで継続できたのも、釧路根室地域の産業界、学界、行政、金融の関係機関が連携し、ご支援やご協力をいただいた賜物と感謝申し上げます。

この度、この20年を振り返る意味で毎年作成しております事業報告書ならびに年2回発行しております「センターニュース」を整理し、「釧路工業技術センター設立20年活動の記録」としてまとめさせていただき、WEBで公開させていただくこととしました。

機械金属分野と木工分野の技術職員4名でスタートしたセンターですが、次年度には電気電子情報分野と化学分野の技術職員が入って5名に増え、次の年には6名となり、現在の体制となっております。職員の中には、設立時から勤務されている方もおり、地域産業およびセンターの発展に大きな功績を残されております。

センターが設立された2002年は太平洋炭礦が閉山し、その後の漁獲量の減少に伴う水産業の低迷もあり、2021年の9月には日本製紙釧路工場が紙・パルプ事業から撤退するなど、釧路市経済を支えてきた石炭、漁業、製紙といった基幹産業の衰退が続いております。

当時20万人の釧路市の人口が2022年4月現在には16万1千人に減少しており、地域産業の衰退は、地域の活力をどんどん削ぎ取っております。

このような状況において、地域の活性化や新たな産業創出のために活動し、様々な商品開発に取り組んでいる企業や団体の方々がございます。

当センターではこのような方々を支援し、次の10年、20年を目指し、関係機関と協力しながら「ものづくり」を通じて持続可能な地域社会の構築ならびに産業の発展と振興に貢献するために職員一同尽力する所存であります。

今後とも一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

目 次

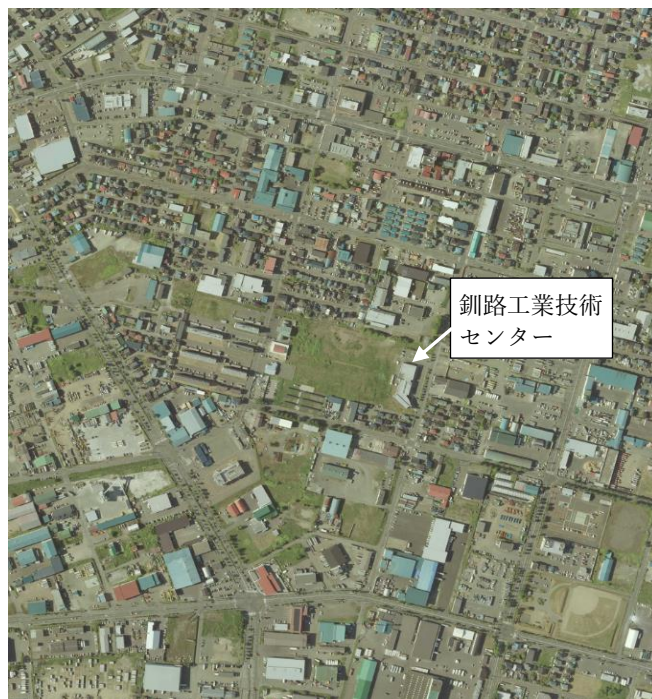
1. 沿 革	・ ・ ・ ・ ・ 1
2. 施設の概要	・ ・ ・ ・ ・ 2
3. 事業報告に見る活動記録	・ ・ ・ ・ ・ 3
4. センターニュースにみる活動記録	・ ・ ・ ・ ・ 23
5. データに見る活動記録	・ ・ ・ ・ ・ 39

1. 沿革

平成 7 年 12 月	公立工業技術センター釧路促進期成会が発足し、早期建設を釧路市に要請
平成 8 年 6 月	釧路市関連工業協議会が検討委員会を設置
平成 10 年 2 月	釧路市が（仮称）工業技術センター調査研究報告書を作成
平成 11 年 7 月	民間企業主導による（仮称）釧路工業技術センター設立準備会が発足
平成 11 年 11 月	釧路市が（仮称）釧路工業技術センター基本計画策定委員会を設置し、平成 12 年 3 月に基本計画取りまとめ
平成 12 年 6 月	センター実施設計
平成 14 年 10 月	センター開設（初代センター長：東藤 勇）
平成 18 年 4 月	センターの管理・運営について指定管理者制度を導入 （指定管理者 財団法人釧路根室圏産業技術振興センター）
平成 18 年 4 月	第 2 代センター長として酒井 昌宏が就任
平成 22 年 4 月	第 3 代センター長として綿貫 幸宏が就任
平成 24 年 10 月	センター開設 10 周年 開設 10 周年記念報告会開催
平成 25 年 4 月	センターの指定管理者が、新会計へ移行したことに伴い、公益財団法人 釧路根室圏産業技術振興センターへ移行
平成 27 年 4 月	第 4 代センター長として荒井 誠が就任
令和 4 年 4 月	第 5 代センター長として草苅 敏夫が就任



1987 年の空中写真



2015 年の空中写真

（出典：国土地理院）

2. 施設の概要

施設の概要

設置者	釧路市
設置場所	釧路市鳥取南7丁目2番23号
管理運営	公益財団法人釧路根室圏産業技術振興センター
開設	平成14年10月1日
延床面積	2,494㎡
構造	鉄骨造2階建



設置の目的

本センターは、釧路根室圏の企業の技術向上を図るために、技術相談、技術開発、情報の提供を行い地域産業の発展に寄与することを目的としています。

事業の内容

地域企業が抱えるさまざまな技術的な課題を解決するためのお手伝いをします。

地域企業 技術的な課題の解決、新商品開発、事業化、事業の拡大・発展



2. 事業報告に見る活動記録

年度		2003年度(H15年度)	
機械機器使用件数		193	
技術相談・支援件数		510	
依頼試験件数		143	
センター会議室等利用件数		314	
センター会議室等利用者数		4,835	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	① 機構子に関する研究開発 ② 3次元モデルからの加工技術 ③ 食品の解凍装置の試作 ④ 自動制御装置、センサ等の基礎技術調査 ⑤ 食品のトレーサビリティ等に用いられるICタグに関する基礎研究	地域産業支援センター運営事業	運営委員会を3回開催、支援機関等連絡会議の参加(2回)
		相談・コーディネート事業	(1) 企業訪問活動 (2) 事業化に取組む企業等への総合的支援 ・公的支援制度等申請支援 4件 ・専門家・アドバイザー等の派遣 5回 ・地域産業支援センター説明会・個別相談会
2. 企業等の研究開発、事業化、販路拡大に対する支援事業	企業の研究開発・事業化支援	情報ネットワーク事業	(1) 企業情報の収集 (2) 各種情報の収集、整備 ・各種産業支援に関する資料を収集し公開している他、公的機関の刊行物等を公開 ・各種セミナー等に参加し、産業支援に関する情報の収集を行った。 (3) 情報発信・提供 ・ホームページの管理運営 ・企業経営に関する雑誌、図書、ビデオなどの資料を収集し、ライブラリーにて公開 ・情報誌の発行「釧路工業技術センターNEWS Vol.2」発行 16年3月に第3号発行 (4) 情報化研修会の開催 2回 (5) 産業支援機関連絡協議会の開催 (6) 企業グループ等の育成支援 ・釧路市異業種交流プラザ、釧路食糧備蓄基地研究会、プロテオグリカン活用研究会等
			マーケティング支援事業
			創業支援事業
	展示会等への出展	北海道中小企業総合支援センター委託事業	地域コーディネーター推進事業 北海道地域プラットフォーム・根室圏地域相談窓口の開設 地域コーディネーター推進会議の開催 PRパンフレット等の作成16年2月に2千部作成 情報収集活動 各種セミナー等への参加 3件 新事業創出促進関連事業 研究会・セミナー開催 地域中小企業支援センター(商工会議所、商工会等)との連携による研修事業の実施 2回 経営・相談等に関する図書、雑誌、ビデオ等の購入し、ライブラリーに整備
3. 情報収集・提供事業	企業訪問	釧路市委託事業	経営・技術相談強化事業
	産業技術情報の収集、整備		企業等からの相談・課題に対し、「食品開発」、「食料備蓄」、「電解水」、「マーケティング支援」、「UV塗装」、「非破壊検査」、「デジタル・アーカイブ」など7つのテーマにおいて、専門家・アドバイザー等による勉強会等を述べ11回開催。
4. 人材育成事業	情報誌の発行	人材ステップアップ事業	「若手リーダー育成研修会」開催 7回 「釧路工業技術センター開設1周年記念特別講演」開催 「平成15年度当初予算に係る補助金制度公募説明会」開催
	①「高耐食性金属(ステンレス・チタン)勉強会」開催 ②「木工研修会」開催		「戦略的情報化のためのITSSF経営者交流会〜道東地域中小企業経営者の戦略的IT化のための交流会」開催 5回 「知的財産権セミナーin釧路」開催 「平成16年度予算による提案公募型技術開発事業公募説明会」開催
5. 異業種交流・産学官連携事業	産学共同研究の促進	産業技術振興基金特別会計 中小企業再生支援窓口運営事業(北海道委託事業) シクロ試作品製作事業特別会計 生乳冷却システム開発調査事業特別会計(財団法人北海道科学技術総合振興センター委託事業)	温度差発電の実証 再生支援コーディネーターの配置 乗山 徹 氏 シクロの試作品製作 生乳冷却システムの開発
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援		
	試験研究機関のネットワーク構築		

年度	2004年度(H16年度)				
機械機器使用件数	464				
技術相談・支援件数	628				
依頼試験件数	234				
センター会議室等利用件数	352				
センター会議室等利用者数	5,291				
一般会計		地域産業支援事業特別会計			
1. 研究開発事業	①マシニングセンタ切削技術向上のためのCAM最適化好条件の検討 ②レーザー加工における、精度向上、加工時間短縮のための加工条件の最適化 ③福祉ベッドの試作及び低コスト化、製造時の問題点の把握 ④学校用机椅子の改良研究 ⑤高周波プレスを利用した成形合板を使った椅子の開発 ⑥冷熱活用貯蔵庫の温湿度制御に関する調査検討 ⑦食品のトレーサビリティに用いるICタグに関する研究 ⑧水地面に対する凍結防止剤の評価方法の検討 ⑨各種材料のVOC吸着性能(脱臭性能)の評価及び測定方法の習得 ⑩牡蠣盗難防止装置の試作及び実証試験		地域産業支援センター運営事業 相談・コーディネート事業	運営委員会を2回開催、支援機関等連絡会議の参加(2回) (1)企業訪問活動 (2)事業化に取り組む企業等への総合的支援 ・相談企業数・相談対応件数:227先、延べ628件	
	2. 企業等の研究開発、事業化、販路拡大に対する支援事業	企業の研究開発・事業化支援	情報ネットワーク事業	(1)企業情報の収集 (2)各種情報の収集、整備 ・各種産業支援に関する資料を収集し公開している他、公的機関の刊行物等を公開 (3)情報発信・提供 ・ホームページの管理運営 ・企業経営に関する雑誌、図書、ビデオなどの資料を収集し、ライブラリーにて公開。 ・情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布した。 (4)情報化研修会の開催 4回 (5)産業支援機関連絡協議会の開催 (6)企業グループ等の育成支援 ・釧路市異業種交流プラザ、釧路食糧備蓄基地研究会、プロテオグリカン活用研究会等	
マーケティング支援事業			熱エネルギー活用技術セミナーの開催 マイクロバブル用途に関する勉強会の開催 農業機械設備勉強会の開催 トレーサビリティ勉強会の開催		
創業支援事業			知的財産権セミナー開催 2回		
北海道中小企業総合支援センター委託事業			地域相談窓口事業 地域コーディネート推進会議の開催 研修会・セミナー開催 2回 平成16年度ファーストステップ支援事業 起業化セミナーin釧路の開催		
展示会等への出展		地場工業製品展示会へ参加			
3. 情報収集・提供事業	企業訪問	99件	釧路市委託事業	企業等からの相談・課題に対し、専門家招聘による勉強会等を開催 (1)農業機械の開発 2回 (2)プロテオグリカン活用 2回 (3)水冷熱活用研究 2回 (4)福祉用具の開発 1回 (5)CAD、シミュレーションの活用 3回	
	産業技術情報の収集、整備	「国際福祉機器展」、「オホーツクのフェスティバル」等、各種展示会、セミナーへの参加による情報収集を実施 技術情報ライブラリーの刷新整備		経営・技術相談強化事業 人材ステップアップ事業 「若手リーダー育成研修会」開催 5回 経営革新セミナー開催 3回	
4. 人材育成事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布		北海道知的財産戦略タウンセミナーin釧路開催 平成17年度、提案公募型技術開発事業公募説明会開催	
	①「品質管理向上セミナー」の開催 ②地域雇用機会増大促進支援事業(プラス事業)で研修事業を実施 延べ29回				
5. 異業種交流・産学官連携事業	産学共同研究の促進	4件	その他事業		
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路市異業種交流プラザの活動に参加 釧路産業クラスター創造研究会の活動に参加 根室産業クラスター創造研究会との連携 釧路食糧備蓄基地研究会の活動への協力 プロテオグリカン活用研究会への協力 釧路市産業再生・福祉分野検討部会へ参加 釧路市産業再生・新エネルギー分野事業化研究会へ参加 農業(酪農・畑作)情報システム開発における情報交換会を随時開催 分光画像による異物検出研究会へ参加		産業技術振興基金特別会計	釧路地域工業振興協会より地場産品工業展示会でのチャリティ収入を産業技術振興基金に寄付金として受け入れた。
		釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(3回開催) 北海道立工業試験場派遣指導事業の実施(14回) 北海道立根釧農業試験場主催「快適牛舎研究会」に7回参加	中小企業再生支援窓口運営事業(北海道委託事業)	再生支援コーディネーターの配置 乗山 徹 氏	
			平成16年度釧路市福祉用具・介護サービス等ニーズ調査事業特別会計(釧路市委託事業)	高齢者や障がい者、子育て世帯の生活・介護等の現状・課題に基づくきめ細やかなニーズを把握	
			委託試験調査事業特別会計	地元企業からの受託評価試験 3件	

年度		2005年度(平成17年度)	
機械機器使用件数		585	
技術相談・支援件数		751	
依頼試験件数		450	
センター会議室等利用件数		346	
センター会議室等利用者数		5,378	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①牛個体識別システムの開発 ②分光画像処理技術を用いた魚の雌雄識別システムの開発 ③マイクロバブル発生装置の用途開発検討	地域産業支援センター運営事業 運営委員会を2回開催、支援機関等連絡会議の参加(2回)
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①鮭頭からの有用成分の新規抽出方法の開発(プロテオグリカン製造方法)	相談・コーディネート事業 (1)企業訪問活動 (2)事業化に取り組む企業等への総合的支援 ・相談企業数・相談対応件数:延べ751件
	福祉分野(福祉用具等)	①福祉用具開発(車輪移乗用具) ②福祉用具、機能回復装置の開発 ③耐震保護具の開発 ④学校用机椅子の改良 ⑤成形合板の椅子開発	
2. 企業等の研究開発、事業化、販路拡大に対する支援事業	その他		(1)企業情報の収集 (2)情報収集、整備 ・各種セミナー等に参加し、産業支援に関する情報の収集を行った。 ・商標法・不正競争防止法改正説明会参加 ・プロテオグリカン応用研究プロジェクト成果発表会 ・中小企業技術革新成果事業化促進事業の情報収集
	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①水耕栽培におけるLED照明の開発 ②暗渠施工装置の開発 ③海水段階殺菌装置の新製品開発、販路開拓 ④インジェクターの用途開発 ⑤活サンマの流通における移植技術の開発	情報ネットワーク事業 (3)情報発信・提供 ・ホームページにより各種セミナー・研修会等の情報や産業支援に関する情報を発信 ・企業経営に関する雑誌、図書、ビデオなどの資料を収集し、ライブラリーにて公開
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①超高効率ボイラー開発支援(ビジネスエキスポ出展) ②廃材を活用したくん煙装置開発と乾燥材開発 ③PS灰の用途開発(暗渠施工資材) ④PS灰の用途開発(建築資材)	(4)情報化研修会の開催 1回 (5)産業支援機関連絡協議会の開催 (6)企業グループ等の育成支援 ・釧路市異業種交流プラザ、釧路産業クラスター創造毛旧会頭グループの活動に参加、支援を実施
3. 情報収集・提供事業	福祉分野(福祉用具等)	①車輪乗降補助装置	マーケティング支援事業 ものづくりセミナー開催 マーケティングセミナー開催
	その他	①ランドリーケース開発及び販路開拓	創業・第2創業、経営革新等に関するセミナーを開催
	展示会等への出展	地場工業製品展示会へ参加	創業支援事業
4. 人材育成事業	展示会等への出展	地場工業製品展示会へ参加	創業支援事業
	企業訪問	115件	地域相談窓口事業 釧路・根室圏地域相談窓口の開設 情報収集活動 研修会・セミナー開催 3回
	産業技術情報の収集、整備	「国際食品工業展」、「オホーツクのフェスティバル」、「各公設試験成果発表会等、各種展示会、セミナーへの参加による情報収集を実施	ベンチャー・シーズマッチングビジネスプラン発表会開催 2回 支援機関との連携強化 各種イベント参加
5. 異業種交流・産学官連携事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	釧路市委託事業 企業等からの相談・課題に対し、専門家アドバイザー等による調査・勉強会等を開催 ①福祉用具勉強会 ②Taiwanビジネスマッチングセミナー ③アルミニウム勉強会 ④非破壊検査研修会 ⑤福祉(訪問マッサージ)先進事例紹介 ⑥Visual Basic.netセミナー
	①「J2EEシステム設計と開発研修会」開催 ②「Javaによるオブジェクト指向ソフトウェア開発入門研修会」開催 ③「シーケンサ講習会」開催 ④「TIG溶接研修会」開催		人材ステップアップ事業 「若手リーダー育成研修会」開催 3回
	産学共同研究の促進	6件	情報ネットワーク強化事業 各業界団体等の連携を強化し、支援施策、研修会開催等の情報提供の充実を図った
6. 異業種交流・産学官連携事業	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路市異業種交流プラザに事務局として参加 釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 プロテオグリカン研究会に事務局として参加 釧路産業クラスター創造研究会の活動に参加 根室産業クラスター創造研究会との連携 釧路食糧備蓄基地研究会の活動への協力 釧路市産業再生・福祉分野検討部会へ参加 Well-beingに参画 釧路市産業再生・新エネルギー分野事業化研究会へ参加 農業情報システム開発における情報交換会を創設開催 釧路高専協会の会員として参加	産業技術振興基金特別会計 前年度の寄付金を繰り入れた分は、該当する機器が無く、購入を見合わせ、平成18年度へ繰り越すこととし、使用しなかった。
	試験研究機関のネットワーク構築	釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(2回開催) 公設試験との意見交換会実施(道立釧路水産試験場、道立根釧農業試験場) ノーステック財団研究開発シーズ事業化推進事業 サブ委員として参加 道立工業試験場 北のものづくりネットワーク会議へ参加 インキュベーションマネジャー連携促進会開催(釧路) 道工試技術派遣制度の活用(2件/42日間) 北海道立根釧農業試験場主催「快適牛舎研究会」に参加した。	中小企業再生支援窓口運営事業(北海道委託事業) 再生支援コーディネーターの配置 兼山 徹氏 中小企業再生支援事業に係る関係機関連絡会議出席2回 (1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 5件 (2)福祉用具等ものづくりモデル事業(釧路市から受託) (3)冷熱エネルギー活用研究事業(釧路市から受託) ・製氷システム研究開発 ・低温貯蔵システム研究開発 (4)異物検出・雌雄判別装置の開発(関連機関支援強化事業費補助金)
			平成17年度受託試験研究調査事業特別会計 (5)牛個体管理装置の開発(地域政策総合補助事業) (6)地場産品の高付加価値化(企業・釧路産業クラスター創造研究会他) (7)サンマの生態を生かした新流通方式の構築(地域新生コンソーシアム事業) (8)製造中核人材育成調査事業(北海道経済産業局) ・地域企業、高専、水試、食加研と連携した製造業の中核的人材育成に関する調査事業 (9)高専を活用した中小企業技術者育成調査事業(北海道経済産業局)

年度		2006年度(Ｈ18年度)	
機械機器使用件数		397	
技術相談・支援件数		834	
依頼試験件数		499	
センター会議室等利用件数		373	
センター会議室等利用者数		5,030	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①牛個体識別システムの開発	地域産業プロデューサーの設置 地元の中小企業診断士等を含め3名を地域産業プロデューサーに任命 ニーズ調査・シェア発掘事業 (1)調査・発掘状況 企業等への調査:183先・264件 大学等への調査:18機関・94件 (2)釧路地域産学官連携セミナーの開催 1回 プロジェクト事業 化支援事業 (1)ビジネスプラン検討前段階:1件 (2)ビジネスプラン検討会議設置:2件 相談・情報ネットワーク強化事業 アドバイザー派遣等により技術・経営相談を強化するとともに、地域の産業支援機関との連携強化を図った。
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカン抽出関連 ②氷製造システム研究 ③氷/冷熱活用貯蔵庫の研究 ④太陽光追尾発電システムの基礎研究	
	福祉分野(福祉用具等)	①福祉用具モデル(回転キャスターのプレーキ機構) ②福祉用具モデル(座位歩行器2種、玄関用ベンチ)	
	その他	①地震対策補助用具開発(耐震関連)	
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①牛舎個体情報表示装置 ②海水電解装置開発とその普及 ③珈琲豆良否選別機の開発 ④木製魚箱製造の自動化 ⑤野菜栽培履歴管理システムの開発 ⑥異形チーズ型の開発 ⑦浄化槽の開発(酪農家向け) ⑧窒素水製造と活用	産業技術振興基金特別会計 前年度の寄付金を繰り入れた分は、該当する機器が無く、購入を見合わせ、平成19年度へ繰り越すこととし、使用しなかった。 中小企業再生支援窓口運営事業(北海道委託事業) 再生支援コーディネーターの配置 兼山 徹 氏 中小企業再生支援事業に係る関係機関連絡会議出席2回 (1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 6件 (2)福祉用具等ものづくりモデル事業(釧路市から受託) ・玄関用ベンチ、木製歩行器、折りたたみ式木製座位保持装置、台所用電動昇降椅子等4点の試作品を木・金属加工業者と共同で製作した。 (3)冷熱エネルギー活用研究事業(釧路市から受託) ・製氷システム研究開発 (4)太陽光エネルギー活用研究事業(釧路市から受託) (5)サンマの生態を生かした新流通方式の構築(地域新生コンソーシアム事業) (6)製造中核人材育成調査事業(北海道経済産業局) ・H18年度から2年間の事業、釧路高専、帯広畜産大学との連携で実施 (7)特殊モールド製作研究開発事業(鶴居村) (8)分光画像処理技術を活用した検査・判別システムの開発(集積活性化事業)
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカン製造・販売	
	その他	①ブリック製造販売支援 ②ランドリーケース ③学校用机椅子の改良 ④成形合板の椅子開発(体育館の椅子) ⑤木材インサイジング技術の開発 ⑥データセンター設置(アウトソーシング)	
	展示会等への出展	地場工業製品展示会へ参加 ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加	
3. 情報収集・提供事業	企業訪問	70件	平成18年度受託試験研究調査事業特別会計
	産業技術情報の収集、整備	各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集した	
4. 人材育成事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	
	①「プロジェクトマネジメント研修」開催 ②「非破壊試験研究会」開催 ③「TIG溶接研修会(第1回)」開催 ④「Visual Basic.netセミナー」開催 ⑤「TIG溶接研修会(第2回)」開催 ⑥「デザイン活用技術研修会」開催		
5. 異業種交流・産学官連携事業	産学共同研究の促進	7件	
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 釧路産業クラスター創造研究会の活動に参加 釧路食糧備蓄基地研究会の活動への協力 釧路Well-being.comに参画 農業情報システム開発における情報交換会を複数回開催 釧路高専協力会会員として参加 釧路市異業種交流プラザに事務局として参加 根室産業クラスター創造研究会の活動に参加	
	試験研究機関のネットワーク構築	公設試との情報交換会実施(道立釧路水産試験場、道立根釧農業試験場) 製造中核人材育成事業を通し、帯広畜産大学との情報交換、連携を図った。 道立工業試験場技術派遣制度の活用(2件/42日間) 道立工業試験場主催の北のものづくりネットワーク会議へ参加 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(2回開催)	

年度		2007年度(Ｈ19年度)	
機械機器使用件数		327	
技術相談・支援件数		859	
依頼試験件数		337	
センター会議室等利用件数		340	
センター会議室等利用者数		4,973	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①牛個体管理システム研究	地域産業プロデューサーの設置 地元の中小企業診断士等を含め3名を地域産業プロデューサーに任命
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカン量産製造プロセス開発 ②氷製造システム研究 ③氷/冷熱活用貯蔵庫の研究 ④太陽光発電追従装置	
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①珈琲豆良否選別機の開発 ②木製魚箱製造の自動化 ③異形チーズ型の開発 ④野菜栽培履歴管理システムの開発 ⑤ラクレット(チーズ)オープン試作検討 ⑥海水電解装置開発とその普及	地域産業創出推進事業(北海道・ノーステック財団補助事業、釧路市委託事業) プロジェクト事業化支援事業 相談・情報ネットワーク強化事業
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカン量産製造プロセス	
	福祉分野(福祉用具等)	①福祉(移乗)用具開発	
	その他	①ブリック製造販売支援 ②ランドリーケース(量産化検討、販路、その他) ③学校用机椅子の改良 ④成形合板の椅子開発(体育館の椅子) ⑤木材インサイジング技術の開発 ⑥坑内誘導無線システムの改良開発	
	ビジネス交流会、商談会への参加・支援	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 「北洋銀行 ものづくりテクノフェア2007」へ出展	
3. 情報収集・提供事業	企業訪問	312件	産業技術振興基金特別会計 前年度の寄付金を繰り入れた分は、該当する機器が無く、購入を見合わせ、平成20年度へ繰り越すこととし、使用しなかった。 (1) 受託試験研究調査事業(企業から受託) 8件 (2) 製造中核人材育成事業(北海道経済産業局) ・H18年度から2年間の事業、釧路高等、帯広畜産大との連携で実施 (3) 新事業創出総合支援事業(北海道中小企業総合支援センター) ・新事業創出支援会議(釧路会場)を開催 (4) 地域資源活用企業化支援事業(中小企業基盤整備機構) ・中小企業地域資源活用プログラムに対する案件発掘や施策普及を目的とし、プログラムの概要や活用に係る説明会を釧路2回、根室1回開催 (5) 地域経済活力向上支援事業(北海道) ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を実施 (6) 基盤的研究開発育成事業(財北海道科学技術総合振興センター) ・車両乗降補助装置の開発 (7) プロジェクト事業化開発支援事業(企業・北海道) ・ランドリーケースの開発 (8) 地域資源活用型研究開発事業(北海道経済産業局) ・プロテオグリカンの実用化製造技術開発
	産業技術情報の収集、整備	釧路工業技術センター設立5周年記念成果報告会を実施 各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集した	
4. 人材育成事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	平成19年度受託試験研究調査事業特別会計
	(1)「プロジェクトマネジメント研修」開催 (2)「溶接研修会」開催		
5. 異業種交流・産学官連携事業	産学共同研究の促進	3件	
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 農業情報システム開発における情報交換会を複数開催 釧路市異業種交流プラザに事務局として参加 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携 根室産業クラスター創造研究会活動に参加 釧路Well-being.comに参画	
	試験研究機関のネットワーク構築	公設試との情報交換会実施(道立釧路水産試験場、道立根釧農業試験場) 製造中核人材育成事業を通し、帯広畜産大学との情報交換、連携を図った。 道立工業試験場技術派遣制度の活用(2件/42日間) 道立工業試験場主催の北のものづくりネットワーク会議へ参加 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(3回開催) 産業技術連携推進会議 北海道地域部会へ参加	

年度		2009年度(Ｈ21年度)	
機械機器使用件数		354	
技術相談・支援件数		866	
依頼試験件数		342	
センター会議室等利用件数		562	
センター会議室等利用者数		6,954	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①刺し網仕立て作業補助装置の開発 ②キウイモ貯蔵技術の検討	地域産業プロデューサーの設置 地域産業プロデューサーとして4名を任命
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①太陽光発電装置の基礎データ収集 ②太陽熱収集装置の基礎データ収集 ③氷冷熱活用貯蔵庫の研究	ニーズ調査・シェアリング事業 (1)調査・発掘状況 企業等への調査:255先・371件 大学等への調査:21機関・107件
	その他	①新規導入機器(6機種)の活用研究	(1)ビジネスプラン検討会議設置:5件
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①廃棄牛乳を利用した家庭用液体肥料の開発 ②脱臭機能付きクリル用魚焼き焼網の開発 ③廃乳処理装置の開発 ④シャベット氷製造装置の開発 ⑤海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 ⑥チーズ製造工程の機械化 ⑦臭気対策圃場尿散布装置の開発 ⑧牧草の収穫作業用補助器具開発とその普及	産学官連携型クラスター整備事業(北海道・ノーステック財団補助事業、釧路市委託事業) プロジェクト事業化支援事業 (1)アジア産肉向け多機能坑内誘導無線システム(FM版)および市場調査の検討 ②酪農業向け臭気対策圃場尿散布装置の開発及び商品化に関する検討 ③育成牧場における子牛発見システムの開発 ④中小チーズ製造会社向けストリングチーズ製造機的设计仕様の検討 ⑤プロテオグリカンの機能性を活かした特別用途食品(病者用食品)の開発検討及び市場検討
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカンの生産改善支援 ②牛乳汚泥を原料とした堆肥(植物成長活性化資材)の開発 ③牛乳熱利用水蓄熱型ヒートポンプの開発	相談・情報ネットワーク強化事業 非接触三次元デジタイザ研修会 静的サイト構築ツール「Jeky山」研修会 6軸NCルーター研修会
	福祉分野(福祉用具等)	①車両乗降補助装置の販路開拓等	
	その他	①FM版坑内誘導無線システムの開発、AM版坑内誘導無線システムの改良開発 ②ランドリーケース(販路、その他) ③不燃材(ケイ酸カルシウム板)へのNC加工を活用した建築内装材の商品化 ④水性塗料用(古紙利用)段ボール容器(販売、その他) ⑤釧路アイスアリーナ観覧席の製作(成形合板)	
	ビジネス交流会、商談会への参加・支援	北洋銀行ものづくりテクノフェア2009に出展 ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 第23回北海道技術・ビジネス交流会参加	
	企業訪問	373件	
	産業技術情報の収集、整備	各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集した 平成21年度鶴居村ふるさとまつりへ出展	
	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	
		(1)地域企業立地促進等事業費補助金人材養成等支援事業(北海道経済産業局)(企画運営:当財団) ・ITコンサルティング・コーディネーター人材育成研修 ・プロジェクトマネジメント研修 ・組込系プログラマー育成研修 ・オープンソース系プログラマー育成研修 ・サポートエンジニア育成研修 (2)平成21年度ものづくり分野人材育成・確保事業(中小企業団体中央会) ・ITスキルレベルアップ研修 (3)釧路市雇用機会増大促進協議会 協力事業 ・3D-CAD(SolidWorks)研修会 ・溶接研修会 ・木工加工高度化研修会 ・非破壊検査研修会	
4. 人材育成事業	産学共同研究の促進	2件	
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 釧路市異業種交流プラザに事務局として参加 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携 根室産業クラスター創造研究会の活動に参加 東方産業クラスター創造研究会の活動に参加 釧路Well-being.comに参画 釧路地場産業連携ビジネス研究会に協賛参加 釧路LED活用研究会に協賛参加 釧路地域ブランド推進委員会に参加	
	試験研究機関のネットワーク構築	釧路高専との研究交流会を実施(2回開催) 公設試との情報交換会実施(道立釧路水産試験場、道立根釧農業試験場) 各種取組みを実施するにあたり、北海道大学、北見工業大学と連携を図った。 北海道地域イノベーション創出協働体形成事業において帯広畜産大学、酪農学園大学、道立根釧農業試験場、道立工業試験場及び釧路工業高等専門学校と情報交換を行う等、連携を図った。 北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議釧路支部連絡会へ参加 道立工業試験場技術派遣制度の活用(2件/51日間) 道立工業試験場主催の北のモノづくりネットワーク会議へ参加 産業技術連携推進会議 北海道地域部会へ参加 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加	
5. 異業種交流・産学官連携事業	隣接地域との地域間連携の構築	北見工業技術センターを相互訪問し、情報交換を行った。 十勝産業振興センターを訪問し、施設見学、地域情報や活動状況について情報交換を行った。	平成21年度受託試験研究調査事業特別会計 (1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 6件 (2)地域経済活力向上支援事業(北海道) ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を実施 (3)平成21年度北海道経済産業局地域力連携拠点事業(釧路商工会議所再委託) ・地域資源活用事業、農工商等連携事業に関する企業支援。当事業における各種セミナー、研修会等を他の連携拠点等と協力、連携して開催し、地域の案件発掘を推進する。 (4)平成20年度地域ニーズ即応型(独立行政法人科学技術振興機構) ・牛乳熱利用水蓄熱ヒートポンプ給湯システムの開発 (5)新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(農林水産省) ・プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性 (6)平成21年度バイオマス等未活用エネルギー事業調査事業(北海道経済産業局) ・ナチュラルアイスコンテナ(NIC)を利用した地域産業の省エネルギー化・高付加価値化可能性調査事業 (7)平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助事業(北海道経済産業局) ・乳製品製造工場排出汚泥を原料に腐植化した植物生長活性化資材の試作開発 ・移動式シャベット氷製造システムの開発 (8)地域企業立地促進等事業費補助金 人材養成等支援事業 (北海道経済産業局) ・釧路白糠地域情報関連情報関連産業活性化人材養成等事業 (9)平成21年度ものづくり分野の人材育成・確保事業(中小企業団体中央会) ・市場競争力を高めるためのITスキルレベルアップ教育・研修事業

年度		2010年度(平成22年度)	
機械機器使用件数		441	
技術相談・支援件数		812	
依頼試験件数		199	
センター会議室等利用件数		510	
センター会議室等利用者数		6,746	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①刺し網仕立て作業補助装置の開発	地域産業プロデューサーの設置 地域産業プロデューサーとして3名を任命
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①太陽光発電装置の基礎データ収集 ②太陽熱収集装置の基礎データ収集 ③水・冷熱活用貯蔵庫の研究	
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	その他	①新規導入機器の活用研究 ②各材料の非粘着性評価試験	ニーズ調査・シーズ発掘事業 (1)調査・発掘状況 企業等への調査: 409件 大学等への調査: 128件 (1)ビジネスプラン検討会議設置: 4件 ①アジア産産国向け多機能坑内誘導無線システム(FM版)および市場調査の検討 ②中小チーズ製造会社向けストリングチーズ製造機的设计仕様の検討 ③プロテオグリカンの機能性を活かした特別用途食品(病者用食品)の開発検討及び市場検討 ④椎間層珪質質の優れた調湿・消臭効果を活用した建築内装材の開発
	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①臭気対策菌落培養装置の開発 ②牧草の収穫作業用補助器具開発とその普及 ③廃乳処理装置の開発 ④シャベット水製造装置の最適化 ⑤海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 ⑥海藻乾燥装置の開発の支援 ⑦ラクレット(チーズ)オープンの開発 ⑧チーズ製造工程の機械化 ⑨サカ味噌を活用した辛味調味料の開発・販売の支援 ⑩仕製昆布・油の販売支援	
3. 情報収集・提供事業	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカンの生産改善支援 ②イカ由来プロテオグリカンの実用化製造技術開発(環境) ③プロテオグリカンの機能性を活かした特別用途食品 ④牛乳汚泥を原料とした堆肥(植物成長活性化資材)の開発 ⑤牛乳熱利用水蓄熱ヒートポンプの開発(エネルギー)	プロジェクト事業 支援事業 相談・情報ネットワーク強化事業 非接触三次元デジタル研修会 拡張現実(AR)セミナー(基礎編)
	その他	①FM版坑内誘導無線システムの開発 ②温泉を活用した化粧品開発 ③石灰黒硬等を用いた地盤改良技術開発 ④道産資源を活用した建材の開発 ⑤地域も感動する新たな釧路温泉観光プログラム事業の支援 ⑥新たな製氷システム開発に係るビジネスプランの検討支援 ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 鶴居村「ふるさとまつり」パネル出展 釧路地蔵における環境行動展2010出展 第9回釧路地蔵工場展示会協力・出展 北海道コーディネーターネットワーク・フォーラム出展	
4. 人材育成事業	企業訪問	428件	平成22年度受託試験研究調査事業特別会計
	産業技術情報の収集・整備	各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集した イベント等出展による情報提供	
5. 異業種交流・産学官連携事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	(1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 12件 (2)地域経済活力向上支援事業(北海道) ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を実施 (5)新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(農林水産省) ・プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性 (4)地域企業立地促進等事業費補助金 広域的人材養成等支援事業(北海道経済産業局) ・釧路白糖地域情報関連産業活性化人材養成等事業 (5)研究成果最速展開事業(地域ニーズ即応型)(独立行政法人科学技術振興機構) ・牛乳熱利用水蓄熱ヒートポンプ給湯システムの開発 (6)地域企業立地促進等事業費補助金 地域中小企業海外販路開拓支援事業(北海道経済産業局) ・釧路白糖・北見地域 地域資源・食料品関連産業海外販路開拓支援事業
	新規導入機器(6機種)のPR用パンフレットを製作		
6. 異業種交流・産学官連携事業	(1)地域企業立地促進等事業費補助金人材養成等支援事業(北海道経済産業局)(企画運営:当センター) ・ITコンサルティング・コーディネート人材育成研修 ・組込系プログラマー育成研修 ・オープンソース系プログラマー育成研修 (3)釧路市雇用機会増大促進協議会 協力事業 ・3D-CAD(SolidWorks)研修会 ・溶接研修会 ・CAM(Mastercam)研修会 ・非破壊検査研修会 ・レーザー加工研修会 (4)自主研修事業 ・非接触三次元デジタル・3Dプリンター機器利用講習会		2件 釧路Mecha-Agri研究会に参加 釧路森林資源活用円卓会議に参加 釧路市木質バイオマス燃料化策定委員会に参加 釧路鉄工協会青年部と釧路工業高等専門学校とのシーズマッチング支援 釧路鉄工協会青年部会に参加 釧路ニュービジネス協議会に参加 釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 釧路市異業種交流ラザに参加 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携 根室産業クラスター創造研究会の活動に参加 東方産業クラスター創造研究会の活動に参加 釧路Well-being.comに参画 釧路地蔵産業連携ビジネス研究会に随時参加 釧路LED活用研究会に参加 釧路地域ブランド推進委員会に参加 水産機械研究会(道総研工業試験場、北見工業技術センター、北海道立工業技術センター、北海道水産林務部、北海道大学、産総研、水工研)へ参加(2回実施) 3D設計・加工研究会へ参加 産業連携コーディネート会議(釧路総合振興局主催)へ参加(2回実施) 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(2回開催) 地域の試験研究機関である道総研釧路水産試験場、根室農業試験場と情報交換を実施。 研究開発事業、共同研究事業等を通して、北海道大学、北見工業大学と連携を図った。 北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議釧路支部連絡会へ参加 道総研工業試験場技術派遣制度の活用(4件/43日間) 道総研工業試験場主催の北のモノづくりネットワーク会議へ参加 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加 北見工業技術センターを相互訪問し、情報交換を行った。 十勝産業振興センターを訪問し、地域情報や活動状況について情報交換を行った。

年度		2011年度(Ｈ23年度)	
機械機器使用件数		377	
技術相談・支援件数		703	
依頼試験件数		183	
センター会議室等利用件数		350	
センター会議室等利用者数		5,317	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①刺し網仕立て作業補助装置の開発	地域産業プロデューサーの設置 地域産業プロデューサーとして3名を任命
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①太陽光発電装置の基礎データ収集 ②太陽熱収集装置の基礎データ収集 ③水冷熱活用貯蔵庫の研究 ④バイオガス発電の調査研究 ⑤堆肥化促進剤(鉄液)の調整と機能性評価	ニーズ調査・シーズ発掘事業 (1)調査・発掘状況 企業等への調査:272社・321件 大学等への調査:18機関・101件
	その他	①スマートフォン・アプリ開発の基本検討 ②高精度測位信号の基礎データ収集 ③非接触三次元デジタイザを活用した自然物のデータ化・魚体測定検討 ④地域木材の有効活用検討	(1)ビジネスプラン検討会議設置:5件 ①アジア産炭国向け多機能坑内誘導無線システム(FM版)および市場調査の検討 ②椎内層柱質頁岩の優れた調湿・消臭効果を活用した建築内装材の開発 ③衛星ブロードバンドシステムの改良開発および市場調査 ④海水水を使用した魚介類の鮮度保持方法の検討・評価 ⑤エシカ活用ドッグフード製造技術開発と市場検討
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①臭気対策菌尿散布装置の開発 ②海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 ③椎海藻駆除装置開発の支援 ④ラレット(チーズ)オープンの開発 ⑤サケ味噌を活用した辛味噌材料の開発・販売の支援 ⑥スケウダラ味噌を活用した新商品開発の支援 ⑦牛乳搬送システムの開発 ⑧鮮魚の前処理機械の開発 ⑨ウニ割り装置開発の支援 ⑩菓子型開発の支援 ⑪介護・高齢者用菓子の開発 ⑫海水水を使用した魚介類の鮮度保持方法の検討支援	産学官連携型クラスター整備事業(北海道・ノーステック財団補助事業、釧路市委託事業) プロジェクト事業 支援事業
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①プロテオグリカンの生産改善支援 ②イカ由来プロテオグリカンの実用化製造技術開発 ③食品廃棄物系バイオマスの堆肥化工程の最適化 ④牛乳熱利用水蓄熱型ヒートポンプの開発 ⑤エコグリハウスの創出とクレジットを通じたHPシステム普及 ⑥伏流式人工湿地を活用したバイオマス利用の高度化	Androidセミナー(基礎編) 拡張現実(AR)セミナー(基礎編) 電解殺菌装置に関する最新情報収集等勉強会 省エネ、新エネ活用技術等の最新の取組みに関する勉強会 デタン溶接研修
	その他	①FM版坑内誘導無線システムの開発支援 ②衛星ブロードバンドシステムのビジネス検討支援 ③道産資源を活用した建材の開発 ④地域も感動する新たな釧路湿原観光プログラム事業の支援 ⑤新たな製氷システム開発に係るビジネスプランの検討支援 ⑥地域木材の有効活用検討支援 ⑦椎内層柱質頁岩の優れた調湿・消臭効果を活用した建築内装材の開発支援 ⑧エシカ活用ドッグフード製造技術開発支援	相談・情報ネットワーク強化事業
3. 情報収集・提供事業	ビジネス交流会、商談会への参加・支援	第57回全道青年・女性漁業者交流大会パネル出席	平成23年度受託試験研究調査事業特別会計
	企業訪問	332件	(1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 1件
	産業技術情報の収集、整備	各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集したイベント等出席による情報提供	(2)地域経済活力向上支援事業(北海道) ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を実施
4. 人材育成事業	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	(3)平成23年度新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(農林水産省) ・プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性価
	効率よく情報発信出来る様、ホームページの再構築を実施		(4)さんま漁船の燃料消費計測装置保守及びデータ採取業務(〃(独)水産総合研究センター水産工学研究所)
	(1)平成23年度ものづくり分野の人材育成・確保事業【追加募集】(全国中小企業団体中央会)(企画運営:当センター) ・溶接研修 2回 ・非破壊試験研修 ・3DCAD研修		(5)平成23年度戦略的情報通信研究開発推進制度(総務省北海道総合通信局) ・山岳地域(登山道)におけるAR(拡張現実)を用いたスマートフォン利用のためのGPS・Wi-Fi通信環境の研究開発
5. 異業種交流・産学官連携事業	(2)成長産業人材養成等支援事業 さっぽろ産業振興財団協力事業(企画運営:当センター) ・クラウド時代のBCP策定&IT防災 ・クラウド時代の情報セキュリティ ・クラウド時代における高度IT人材の育成 ・Android研修		(6)食関連「知の地域づくり」推進事業委託業務(地独)北海道立総合研究機構 ・鮮魚の前処理機械の開発
	(3)自主研修事業 ・Androidセミナー(開発環境構築編) ・塗装(UV塗装、ポリエスル塗装等)研修会		(7)牛乳冷却機能を備えた水蓄熱ヒートポンプ給湯システムの模擬試験(北海道新エネルギー事業組合)
	産学共同研究の促進	4件	(8)ものづくり分野の人材育成・確保事業(全国中小企業団体中央会) ・溶接・非破壊試験・3DCADの研修を実施
異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路Mecha-Agri研究会に参加 釧路森林資源活用円卓会議に参加 釧路鉄工協会青年部会に参加、および、まなトピア2011の参加支援 釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 釧路市異業種交流クラブに参加 釧路温泉・阿寒・摩周観光圏協議会情報化作業部会に参加 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携 根室、および、東方産業クラスター創造研究会の活動に参加 釧路地場産業連携ビジネス研究会に参加 釧路LED活用研究会に参加 釧路地域ブランド推進委員会に参加 釧路自然エネルギー等活用研究会に参加 北海道新エネルギー事業組合の活動に参加 中標津酪農ヒートポンプ協議会に参加	(9)くしろ木づなプロジェクト(地域材製品試作)業務委託(釧路市)
	試験研究機関のネットワーク構築	水産機械研究会(道総研工業試験場、北見工業技術センター、北海道立工業技術センター、北海道水産林務部、北海道大学、産総研、水工研)へ参加 釧路工業高等専門学校との研究交流会を実施(2回開催) 3D設計・加工研究会へ参加 産業連携コーディネイト会議(釧路総合振興局主催)へ参加(2回実施) 地域の試験研究機関である道総研釧路水産試験場、根釧農業試験場と情報交換を実施。 研究開発事業、共同研究事業等を通して、北海道大学、北見工業大学と連携を図った。 道総研工業試験場技術派遣制度の活用(4件/45日間) 道総研工業試験場主催の北のモノづくりネットワーク会議参加 産業技術連携推進会議北海道地域部会へ参加 北海道インキュベーションマネジャー連携促進会へ参加	
	隣接地域との地域間連携の構築	北見工業技術センターと十勝産業振興センターを訪問し、地域情報や活動状況について情報交換を行った。	

年度		2012年度(Ｈ24年度)	
機械機器使用件数		405	
技術相談・支援件数		871	
依頼試験件数		239	
センター会議室等利用件数		322	
センター会議室等利用者数		5,157	
一般会計		地域産業支援事業特別会計	
1. 研究開発事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①刺し網仕立て作業補助装置の開発 ②水産加工機械の刃物に関する研究	ものづくり支援ディレクターの設置 ものづくり支援ディレクターとして2名を任命
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①太陽光発電装置の基礎データ収集 ②太陽熱収集装置の基礎データ収集 ③バイオガス発電の調査研究 ④氷冷熱活用貯蔵庫の研究 ⑤熱エネルギー回収、移送に係る基礎実験 ⑥スマートフォン・アプリ開発の基本検討 ⑦測定情報の基礎データ収集 ⑧地域木材の有効活用検討 ⑨3DCADを活用した解析検討	コーディネート事業 (1)調査・発掘状況 企業等への調査:236先・271件 大学等への調査:19機関・60件
	その他	地域食関連技術高度化サポート事業(北海道・ノースタック財団補助事業、釧路市委託事業)	(1)ビジネスプラン検討会議設置:3件 ①エソシカ活用ドックフード製造技術開発と市場検討 ②アサリ等の生産圃場における雑海藻駆除機械の改良開発 ③昆布漁場における雑海藻駆除機械の改良開発
2. 企業の技術・製品開発開発支援事業	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	①臭気対策圃場散布装置の商品化及び販路開拓 ②海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 ③牛乳搬送システムの開発 ④介護、高齢者用菓子の開発 ⑤健康食品の開発及び販路開拓 ⑥地域発信型阿寒観光ブランドの構築 ⑦のぎくイモを活用した商品開発 ⑧和牛ハンバーグの商品開発及び販路開拓 ⑨鮮魚の前処理(しゃも等小魚3枚おろし)機械の開発 ⑩ムラサキウニとパンプウニの兼用殻割り機の開発支援 ⑪エソシカ活用ドックフード製造技術開発支援 ⑫雑海藻駆除装置開発の支援 ⑬クッキー菓子の開発支援 ⑭大動物手術台製造に関する開発支援	事業化可能性調査事業 AW検定受験準備講習会(北海道機械工業会鉄骨部会釧路支部共催) 拡張現実(AR)セミナー(基礎編) 省エネ、新エネ活用技術等の最新の取組みに関する勉強会
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	①牛乳熱利用水蓄熱型ヒートポンプの開発(エネルギー) ②エコアグリハウスの創出とクレジットを通じたHPシステム普及 ③伏流式人工湿地を活用したバイオマス利用の高度化 ④石粉・ヒトデの利活用 ⑤水産系土壌改良材の開発 ⑥廃モルタルと規格外砕石を用いたブレンド砕石の開発支援	相談・情報ネットワーク強化事業
	その他	①FIM脱坑内誘導無線システムの開発支援 ②衛星ブロードバンドシステムのビジネス検討支援 ③カラマツ材を使用した学校用机椅子の開発 ④植内層珪質頁岩の優れた調湿・消臭効果を活用した建築内装材の開発支援 ⑤NCルーターを活用した建築内装材の開発 ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 第58回全道青年・女性漁業者交流大会パネル出演 伊藤忠商事㈱との商談会参加(北海道主催) 第10回釧路地場工業展示会協力・出演	平成24年度受託試験研究調査事業特別会計 (1)受託試験研究調査事業(企業から受託) 3件 (2)地域経済活力向上支援事業(北海道) ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を実施 (3)食関連「知の地城づくり」推進事業委託業務(地城/北海道立総合研究機構) ・鮮魚の前処理機械の開発 (4)平成24年度戦略的情報通信研究開発推進制度(総務省北海道総合通信局) ・山岳地域(登山道)におけるAR(拡張現実)を用いたスマートフォン活用のためのGPS・Wi-Fi通信環境の研究開発 (5)地城材製品試作委託業務(釧路市木づなプロジェクト) (6)平成24年度グローバル技術連携支援事業(北海道経済産業局) ・人工湿地の構造シミュレーションに関する試作検討、性能調査(企業から再委託) (7)地城中小企業経営力強化特別対策事業委託業務(北海道)
3. 情報収集・提供事業	企業訪問	332件	
	産業技術情報の収集、整備	各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報を収集した 14件 イベント等出展による情報提供	
	情報誌の発行	情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布	
	効率よく情報発信出来る様、ホームページの再構築を実施		
4. 人材育成事業	(1)自主研修事業 ・FRP講習会 ・オープンハードを活用したアンドロイド研修 ・IRONCAD ～機械設計向けミッドレンジ3次元CAD講習・説明会～ ・溶接研修会 ・木材高度加工講習会 (2)エンドタブ施工講習会 (3)成長産業人材養成等支援事業 北海道ソフトウェア技術開発機構(DEOS)協力事業 ・Android研修 ・アジャイル開発研修 ・IT企業向け農業研修 ・クラウドサービス人材育成 ・顧客提案スキルアップ研修		
5. 異業種交流・産学官連携事業	産学共同研究の促進	1件	
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	釧路Mecha-Agri研究会に参加 釧路森林資源活用円卓会議に参加 釧路鉄工協会青年部会に参加、第2回技能フェスティバル、またトピア2012の参加支援 釧路ITクラスター推進協会に事務局として参加 釧路市異業種交流ブラザに参加 釧路産業クラスター創造研究会事業との連携 根室、および、東方産業クラスター創造研究会の活動に参加 釧路地域IT活用研究会に参加 釧路LED活用研究会に参加 釧路地域ブランド推進委員会に参加 釧路自然エネルギー等活用研究会に参加 北海道新エネルギー事業組合の活動に参加 中標津酪農ヒートポンプ協議会に参加 きくイモ普及促進研究会に参加 くしろ地城エネルギー検討会議(釧路総合振興局主催)へ参加 阿寒観光ブランド協議会へ参加	
	試験研究機関のネットワーク構築	釧路工業高専専門学校との研究交流会を実施。(2回実施) 水産機械研究会へ参加(4回) 3D設計・加工研究会へ参加 地域の試験研究機関である道総研釧路水産試験場と情報交換を実施。 研究開発事業、共同研究事業等を通して、北海道大学と連携を図った。 道総研工業試験場技術派遣制度の活用(3件/43日間) 道総研工業試験場主催北のモノづくりネットワーク会議へ参加 北海道技術振興連絡協議会へ参加 産業技術連携推進会議北海道地域部会へ参加 北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加 食品ライフサイクル付加価値化研究会へ参加 北見工業技術センターと十勝産業振興センターを訪問し、地域情報や活動状況について情報交換を行った。	

年度		2014年度(H26年度)	
機械機器使用件数		660	
技術相談・支援件数		1272	
依頼試験件数		256	
センター会議室等利用件数		496	
センター会議室等利用者数		6637	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア. 海水電解脱塩装置の用途開発 イ. 地域産信型阿寒観光ブランド ウ. キクイセを活用した商品開発 エ. 鮮魚の前処理機械の開発 オ. 自動ウニ専用除殻機 カ. クッキー菓子製造器具 キ. 大動物手術台製造に関する開発 ク. 衛生管理鮮度保持技術の開発 ケ. 昆布漁場における維海藻脱除装置開発 コ. アサリ等の生産圃場における維海藻脱除装置 サ. サク脱血装置開発 シ. 大型排水機を含む水排出システム ス. 機能性流動水(スラリーアイス)の多目的利用法展示装置 セ. 海外チーズと地元チーズの風味比較分析 ソ. エゾ鹿を原料とした健康食品及び化粧品開発 タ. 地域水産物の高度鮮度保持技術の事業化 チ. チーズ製品の輸出に関する改良等検討 ツ. 農業関連の肥料等の空中散布に関する事業化
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)		ア. 牛乳熱利用水蓄熱型ヒートポンプの開発 イ. 伏流式人工湿地を活用したバイオマス利用 ウ. 温泉熱利用バイオマス発電 エ. 温泉熱利用のハウス栽培の省エネルギー化 オ. ポリグルタミン酸凝集剤を用いたパーラー排水及び水産加工場由来の排水処理評価 カ. 紙発泡技術を活用した建材 キ. チーズ工場の省エネルギー化
2. 技術指導	技術相談・支援件数263件、延べ1,272件 企業訪問活動による情報収集企業ニーズ把握等のため、延べ551件訪問	企業の研究開発・事業化支援	ア. FM版市内電話通話システムの開発 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	その他		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
3. 情報提供	各種展示会等:9先 各種研究会、セミナー等:17先 センター成果報告会:参加者59名 情報誌 2回発行	1. 新製品開発・事業化支援事業	ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	イベント等出展による情報提供		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
4. 人材育成	地域のものづくり産業力強化対策事業(北海道補助事業、網走市委託事業)との連携事業	2. 開発商品等のPR及び販路拡大	ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	経済産業省 平成25年度補正予算「地域オープンイノベーション促進事業」協力事業 NPO 法人北海道パイオ産業振興協会共催事業		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	産学共同研究の促進	3. 中小企業経営支援事業	ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	地域ネットワーク	<収益事業>取1 受託事業	ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	全道のネットワーク		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	各種委員等の委嘱	1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性
	隣接地域との地域間連携の構築		ア. 網走市動物園の情報発信 イ. 網走市動物園の情報発信 ウ. ホームページリニューアルに伴う検討 エ. トマト干し精油を活用した木製商品パッケージ オ. 地元トマト精油を活用した商品の木製POP カ. 地元カラマン材を活用した商品開発 キ. カラマンの精油成分の分析と商品開発 ク. チーズ洗剤の品質評価試験と販売促進支援 ケ. 温泉石けんの試作開発及び製造 コ. 農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 サ. 化学的糞尿処理プラントの臭気除去及び特性

年度		2015年度(Ｈ27年度)	
機械機器使用件数		677	
技術相談・支援件数		1261	
依頼試験件数		132	
センター会議室等利用件数		407	
センター会議室等利用者数		7148	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア、海水電解装置設置の用途開発 イ、衛生管理鮮度保持技術の開発と事業化支援 ウ、アサリ等の生産圃場における雑海藻駆除装置開発 エ、サケ脱血装置開発の支援 オ、地産水産物の高度鮮度保持技術の事業化 カ、降氷を船積みするための排出装置 キ、農業関連の肥料等の空中散布に関する事業化 ク、農業用機械洗浄剤の開発と品質評価 ケ、化学的糞尿処理プラントの事業化 コ、酪農資材の開発 サ、酪農牛舎の機械設備用遠隔監視システム シ、鮮魚の前処理(しゃも等)小魚3枚おろし)機械 ス、自動ウニ専用脱割り機の開発 セ、海外チーズと地元チーズの風味比較分析 ソ、フライフィッシュ成形型の開発 タ、北海道産濃厚牛乳を使用したプレミアムアイスクリームの新商品開発 チ、道東の自家製濃厚生乳を使用したプレミアムヨーグルト製造事業 ツ、くしろ応援ファント活用事業(クラウドファンディング)を活用したプレミアムスィーツの開発 テ、畜産水を活用した食品・化粧品分野 ト、地域食材を活用したドレッシング ナ、光触媒技術の評価 ニ、エンピカの総合的活用 ヌ、鶴居村の湧水を使用したミネラルウォーターの事業化 ネ、エソ産エキスの機能性健康食品素材の開発 ノ、キウイモを活用した高機能性健康食品
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)		ア、牛乳熱利用装置熱型ヒートポンプの開発 イ、伏流式人工湿地を活用したバイオマス利用の高度化 ウ、温泉熱を利用したハウス栽培の省エネルギー化 エ、紙発泡技術を活用した建材の用途開発検討 オ、チーズ工場の省エネルギー化、再生可能
2. 技術指導	企業訪問活動による情報収集・企業ニーズ把握のため延べ646件訪問	企業の研究開発・事業化支援	ア、銅路市動物園の情報発信 イ、針葉樹(カラマツ)の精油成分の分析 ウ、温泉石けんの試作開発及び製造方法、パッケージデザイン検討支援 エ、高機能ロータリー除雪車に係るGPSステアリングアシスト搭載の技術支援 オ、木製眼鏡の開発支援 カ、木製iPhoneケースの開発支援 キ、木製記念品の商品化支援 ク、木製ネームホルダーの商品化支援 コ、地産産木材の端材を有効活用した商品開発の支援
	その他		
3. 情報提供	各種展示会:7先 各種研究会、セミナー等:10先 センター成果報告会:参加者45名 情報誌	1. 新製品開発・事業化支援事業	ア、銅路市動物園の情報発信 イ、針葉樹(カラマツ)の精油成分の分析 ウ、温泉石けんの試作開発及び製造方法、パッケージデザイン検討支援 エ、高機能ロータリー除雪車に係るGPSステアリングアシスト搭載の技術支援 オ、木製眼鏡の開発支援 カ、木製iPhoneケースの開発支援 キ、木製記念品の商品化支援 ク、木製ネームホルダーの商品化支援 コ、地産産木材の端材を有効活用した商品開発の支援
	イベント等出展による情報提供		
4. 人材育成	自主研修事業	その他	ビジネスコーディネーターを配置 各種展示会:13先 各種研究会、セミナー等:2先 技術開発 小魚等処理装置の開発 実践プロ 昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発 ジェットの 地産水産資源の高付加価値化に向けた鮮度保持技術の評価 実証 受注・取引拡大促進事業 技術研修会の開催 溶接研修会
	産学共同研究の促進		
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	センターが事務局	地域のものづくり産業強化対策事業(北海道補助事業、銅路市委託事業)	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	相談情報ネットワーク強化事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	地域の取り組み	2. 開発商品等のPR及び販路拡大	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
	地域のネットワーク	3. 中小企業経営支援事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	全道のネットワーク	<収益事業>取1 受託事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	その他	2. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
	各種委員等の要職	3. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	隣接地域との地域間連携の構築	4. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。
		5. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	ビジネスEXPO(札幌開催)へ参加 ベトナム水産物における衛生・品質管理向上のための人材育成と銅路水産物のPR事業 ※銅路市動物園における、園内情報発信の検討、ロボットを活用した園内案内等の検討。

年度		2016年度(H28年度)	
機械機器使用件数		649	
技術相談・支援件数		1267	
依頼試験件数		83	
センター会議室等利用件数		480	
センター会議室等利用者数		7058	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア、海水電解給菌装置の用途開発とその普及 イ、鮮魚の前処理(ししゃも等小魚3枚おろし)機械 ウ、自動カニ専用分割機の開発 エ、海外販路を視野に入れた衛生管理精度保持技術の開発と事業化支援 オ、アサリ等の生産圃場における雑海藻駆除装置開発の支援 カ、サク脱血装置開発の支援 キ、海外チーズと地元チーズの風味比較分析 ク、キクイモを活用した高機能性健康食品 ケ、窒素水を活用した食品・化粧品分野 コ、農業用機械洗浄剤の開発と品質評価 サ、化学的糞尿処理プラントの事業化 シ、光触媒技術の評価 ス、昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発 セ、水産関連機械設備に係る部品調達支援
	環境エネルギー分野(自然エネルギー)		ア、新ミルクロートポンプシステムの開発 イ、温泉熱を利用したハウス栽培の省エネルギー化 ウ、チーズ工場の省エネルギー化、再生可能エネルギーの活用可能性検討 エ、炭酸アンプルのリサイクル活用可能性検討(環境) オ、放射線学習教材「露箱」の製品開発、事業化支援 カ、しいたけ廃菌床を活用したバイオマスボイラーの導入検討
2. 技術指導	技術相談・支援件数284件、延べ1,287件 企業訪問活動による情報収集・企業ニーズ把握のため延べ753件訪問	企業の研究開発・事業化支援	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)
	その他		その他
3. 情報提供	各種展示会:5先 各種研究会、セミナー等:12先 センター成果報告会:参加者44名 情報提供	1. 新製品開発・事業化支援事業	その他
	イベント等出展による情報提供 ホームページにて、情報を随時発信		その他
4. 人材育成	自主研修事業	2. 開発商品等のPR及び販路拡大	その他
	産学共同研究の促進		その他
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	3. 中小企業経営支援事業	その他
	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築		その他

年度		2017年度(H29年度)	
機械機器使用件数		584	
技術相談・支援件数		979	
依頼試験件数		249	
センター会議室等利用件数		429	
センター会議室等利用者数		6586	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア、海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 イ、鮮魚の前処理(ししゃも等小魚3枚おろし)機械 ウ、自動ウニ専用除殻機の開発支援 エ、海外販路を視野に入れた衛生管理精度保持技術の開発と事業化支援 オ、サケ脱血装置開発の支援 カ、海外チーズと地元チーズの風味比較分析 キ、窒素水を活用した食品・化粧品分野 ク、農業用機械洗浄剤の開発と品質評価試験 ケ、化学的窒素処理プラントの事業化支援 コ、光触媒技術の評価(食品)
	環境エネルギー分野(自然エネルギー)		サ、昆布漁場における稚海藻駆除機械の開発 シ、水産関連機械設備に係る部品調達支援 ス、カサ選別機の事前評価支援 セ、うるこ取り便いやすさ向上の検討支援 ソ、食品に関する超音波応用技術の開発 タ、昆布漁場における紅藻類等稚海藻の駆除装置開発 チ、刺し網仕立て自動化 ツ、食品加工機械開発
2. 技術指導	技術相談・支援件数210先 979件	企業の研究開発・事業化支援	ア、新ミルグヒートポンプシステムの開発 イ、チーズ工房の省エネルギー化、再生可能エネルギーの活用可能性検討 ウ、放射線学習教材「霧箱」の製品開発 エ、いたけ菌菌床を活用したバイオマスボイラー オ、省エネルギー診断の事業化支援 カ、植物体の踏踏廃棄方法の検討(環状)
	企業訪問活動による情報収集・企業ニーズ把握のため延べ834件訪問(利用実績:20件)		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
3. 情報提供	各種展示会等:6先 各種研究会、セミナー等:8先 センター成果報告会:参加者32名 情報誌:2回発行 ホームページを作成し、情報を積極的に発信	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	キ、新電機数毛布(温熱コイル敷マット)の開発商品化支援 ク、ラジコン部品の新商品開発支援 ケ、マルダコプターの開発 コ、食品製造ライン改善による生産性の向上
	ホームページを作成し、情報を積極的に発信		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
4. 人材育成	自主研修事業	その他	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	①知らないなんて、もったいない。中小企業海外展開支援セミナーin刺路 ②エクセクティブシニアを活用した海外事業最速化セミナー ③水産加工新商品開発・新規事業開発セミナー・個別相談会in根室 ④経営分析・計画策定セミナー(製造・建設業向け)～自社の未来をつくる計画書の極意～ ⑤水産加工新商品開発・新規事業開発セミナー・個別相談会in刺路 ⑥水産加工業 新商品開発・新規事業創出セミナー(新商品開発セミナー)in根室 ⑦水産加工業 新商品開発・新規事業創出セミナー(新商品開発セミナー)in刺路		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	産学共同研究の促進	地域マネジメント事業	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	センターが事務局		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	産業クラスター	技術系人材育成事業	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	異業種交流(研究会、協議会等)団体等への支援		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	地域の取り組み	相談情報ネットワーク強化事業	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	中標津町ニューエナジー推進協議会		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	地域のネットワーク	2. 開発商品等のPR及び販路拡大	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	全道のネットワーク		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	3. 中小企業経営支援事業	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	各種委員の委嘱		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	隣接地域との地域間連携の構築	<収益事業>取1 受託事業	ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援
	北見、十勝地区の産業支援機関等と連携を深めた。		ア、刺路市動物園の情報発信 イ、非接触三次元デジタイザによる部品設計 ウ、刺路市IoT推進ラボの事業化支援 エ、視覚追求装置の開発支援 オ、地域の特徴を活かした商品開発支援 カ、海外イベントでの刺路地域のアイズ文様を活かした開発商品の試験販売及びPR支援

年度		2018年度(H30年度)	
機械機器使用件数		610	
技術相談・支援件数		840	
依頼試験件数		163	
センター会議室等利用件数		438	
センター会議室等利用者数		7623	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア. 海水電解装置の用途開発とその普及 イ. 鮮魚の前処理(しゃも等小魚3枚おろし)機械 ウ. 自動ウニ専用除割り機の開発支援 エ. 海外販路を視野に入れた衛生管理鮮度保持技術 オ. サケ脱血装置開発の支援 カ. 昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発 キ. 水産関連機械設備に係る部品調達支援 ク. カキ選別機の事前評価支援 ケ. 食品に関する超音波応用技術の開発 コ. 昆布漁場における紅藻類等雑海藻の駆除装置開発 サ. 刺し網仕立て自動化 シ. 食品加工機械開発 ス. 水産物成長促進装置開発支援 セ. 食品製造現場の改革による生産性の向上 ソ. 船舶関連メンテナンス技術の改善を目指した取り組みに関する支援 タ. ウニの商品化を目的とした昆布の促成栽培
	環境エネルギー分野(自然エネルギー)		ア. 新ミルクロードポンプシステムの開発支援 イ. 放射線学習教材「霧箱」の製品開発、事業化支援 ウ. 省エネルギー診断の事業化支援 エ. 植物体の破砕廃棄方法の検討 オ. しいたけ菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援
2. 技術指導	技術相談・支援件数202先 840件 企業訪問活動による情報収集・企業ニーズ把握のため延べ892件訪問	企業の研究開発・事業化支援	ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	その他		ア. 刺し網仕立て自動化 イ. 食品加工機械開発 ウ. 水産物成長促進装置開発支援 エ. 食品製造現場の改革による生産性の向上 オ. 船舶関連メンテナンス技術の改善を目指した取り組みに関する支援 カ. ウニの商品化を目的とした昆布の促成栽培
3. 情報提供	各種展示会:6先 公設試の成果発表会等 各種研究会、セミナー等:7先 センター成果報告会:参加者62名 情報誌 2回発行 ホームページを作成し、情報を随時発信	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)	ア. 新ミルクロードポンプシステムの開発支援 イ. 放射線学習教材「霧箱」の製品開発、事業化支援 ウ. 省エネルギー診断の事業化支援 エ. 植物体の破砕廃棄方法の検討 オ. しいたけ菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援
	技術移転フォーラム2018 工業試験場成果報告会		ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
4. 人材育成	自主研修事業	その他	ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	産学共同研究の促進		ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援	地域マネージメント事業	ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	地域の取り組み		ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	地域のネットワーク	技術系人材育成事業	ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	全道のネットワーク		ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	溶接ロボットセミナー	ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
	各種委員の委嘱		ア. 非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ. 銅路市IoT推進ラボの事業支援 ウ. 新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ. 3DCADを活用した新商品開発支援 オ. 工事現場等における交通誘導員ロボットの開発検討支援 カ. 地城木材を活用した商品開発支援 キ. 木製眼鏡の開発・商品化支援 ク. IRON家具の商品化支援 ケ. 温泉を活用した新たな事業化への取り組みに関する支援 コ. ヘルスケア商品開発の支援 サ. 洗浄用薬液開発の支援
		溶接ロボットセミナー	
		溶接研修会	
		「IoT実践講座(データ分析編)」	
		5軸加工のためのCAM操作	
		平成30年度中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業)(北海道経済産業局)マイクロ波による食品農産物の検出装置及び異物除去装置の研究開発	
		平成29年度北海道中小企業応援ファンド助成金助成事業(市場適応能力高度化促進支援事業)(公益財団法人北海道中小企業総合支援センター)デザイン性に優れた壁・天井一体化製品「空間創造システム」の開発	
		モックUP WOODコレクション2019参加	
		第13回銅路地場工業展(メイドインしろ)への出展および運営支援	
		産業支援コーディネーターの設置	
		企業訪問:816件 相談対応:29件	
		<収益事業>取1 受託事業	
		1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業	
		(1)企業からの受託試験研究調査事業(1件)	
		①自社建材商品の材料試験	
		(2)新たな民営品開発支援委託業務(銅路市委託事業)	

年度		2019年度(平成31年度・R1年度)	
機械機器使用件数		668	
技術相談・支援件数		1002	
依頼試験件数		133	
センター会議室等利用件数		383	
センター会議室等利用者数		7009	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア、海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 イ、鮮魚の前処理(ししゃも等小魚3枚おろし)機械 ウ、自動カニ専用殺菌機の開発支援 エ、海外販路を視野に入れた衛生管理鮮度保持技術 オ、サケ脱血装置開発の支援 シ、昆布漁場における維他命添加剤の開発 キ、カキ選別機の事前評価支援 ク、刺し網仕立て自動化 ケ、水産物成長促進装置開発支援 コ、食品製造現場の改善による生産性の向上 サ、船舶関連メンテナンス技術の改善を目指す取り組みに関する支援 シ、ウニの高品質化を目的とした昆布の促成栽培 ス、製氷器の破損に係る原因調査 セ、海上フイ「GPS標識」の開発 ソ、地域農産物を活用した酒類の開発 タ、洗浄装置の開発 チ、加工機械装置の自動化に関する技術導入と開発 ツ、乳温監視システムの開発支援および販路支援 テ、新商品開発における新製造方法を用いた菓子用型製作の支援 ト、キグイモに含まれるイヌリンの分析の支援 ニ、ワイン用ブドウに含まれる有機酸分析の支援 ノ、高鮮度保持のための装置器具開発支援 ヌ、魚苗洗浄工程の改善の検討
	環境エネルギー分野(自然エネルギー)		
2. 技術指導	技術相談・支援件数 1002件	企業の研究開発・事業化支援	ア、CO2ミルヒートポンプシステムの開発、及び事業化支援 イ、省エネルギー診断の事業化支援 ウ、しいたけ菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援(環境エネルギー活用技術等) エ、生産工場の省エネルギー対策 オ、汚泥再利用の検討
	企業訪問活動による情報収集・企業ニーズ把握等のため、延べ1,032件訪問		
3. 情報提供	①知的財産の総合窓口である創路サテライトの運営支援を実施した。(利用実績:16件)	その他	ア、非接触三次元デジタリヤによる製品開発支援 イ、創路市IoT推進ラボの事業支援 ウ、新電気敷毛布(温熱コイル敷毛布)の開発商品化支援 エ、ラジコン部品の新商品開発支援 オ、地域木材を活用した商品開発支援 カ、IRON家具の商品化支援 キ、ヘルスケア商品開発の支援(ヘルスケア) ク、洗浄用薬液開発の支援(化学) ケ、自社製品の輸出手続き、作業に関するサポート コ、NC加工技術を活用した新商品の開発支援 サ、個人住宅向け災害用給水タンクの開発商品化支援 シ、小型ロボット向けランチャシステムの開発支援
	②CAD及びSCANによる3Dデータの活用検討 ③工場の生産工程見える化技術に係る調査研究 ④動物性油脂の成分分析		
4. 人材育成	⑤地産木材の有効活用検討 ⑥CAD及びSCANによる3Dデータの活用検討 ⑦工場の生産工程見える化技術に係る調査研究 ⑧動物性油脂の成分分析	1. 新製品開発・事業化支援事業	技術力生産性向上マネージャーの配置 企業のニーズ、課題の把握・助言等 企業訪問件数:103件、相談対応件数:44件 各種展示会等:7先 各種研究会、セミナー等:8先 技術開発「水産加工企業の自動化基礎技術の開発支援 実践プロ「生産管理自己診断システム」を活用した生産性向上のためのワークショップ 実施 専門家等 招聘による生産性向上のための人材育成事業 セミナー講師派遣「溶接研修会 平成31年度中小企業経営支援等対策補助金(戦略的基礎技術高度化支援事業)(北海道経済産業局) マイクロ波による食品混入異物の検出装置及び異物除去装置の研究開発 CEATEC2019参加 くしろ木づなフェスティバルへの出展および運営支援 WOODコレクション(モクコロ)令和元年参加 産業支援コーディネーターの設置 企業訪問:885件 相談対応:12件
	⑨IT企業のBCP ⑩工場向けワイヤレスIoT講習会 ⑪『標準化セミナー』創路市		
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	産学共同研究の促進	技術力生産性向上マネージメント事業	技術力生産性向上マネージャーの配置 企業のニーズ、課題の把握・助言等 企業訪問件数:103件、相談対応件数:44件 各種展示会等:7先 各種研究会、セミナー等:8先 技術開発「水産加工企業の自動化基礎技術の開発支援 実践プロ「生産管理自己診断システム」を活用した生産性向上のためのワークショップ 実施 専門家等 招聘による生産性向上のための人材育成事業 セミナー講師派遣「溶接研修会 平成31年度中小企業経営支援等対策補助金(戦略的基礎技術高度化支援事業)(北海道経済産業局) マイクロ波による食品混入異物の検出装置及び異物除去装置の研究開発 CEATEC2019参加 くしろ木づなフェスティバルへの出展および運営支援 WOODコレクション(モクコロ)令和元年参加 産業支援コーディネーターの設置 企業訪問:885件 相談対応:12件
	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援		
試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	地域の取り組み	2. 開発商品等のPR及び販路拡大	3. 中小企業経営支援事業
	地域のネットワーク		
試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	全道のネットワーク	＜収益事業＞取1 受託事業	1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業 (1)企業からの受託試験研究調査事業:4件 ① 階段基材性能評価試験 ② 材料性能評価試験(2回) ③ 流量測定
	その他		

年度		2020年度(令和2年度)
機械機器使用件数		721
技術相談・支援件数		1039
依頼試験件数		23
センター会議室等利用件数		317
センター会議室等利用者数		3831
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等) 環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等) その他 ①食品加工機械の切断刃物に関する研究 ②業務用包丁先端測定器の開発 ③牡蠣の簡易選別システムの検討 ④エネルギー(再生可能・水素関連)に関する調査研究(地域での活用) ⑤地域木材の有効活用検討 ⑥CAD及びSCANによる3Dデータの活用検討 ⑦工場の生産工程見える化技術に係る調査研究	ア、海水電解殺菌装置の用途開発 イ、自動ウチ専用分割機の開発支援 ウ、海外販路を視野に入れた衛生管理精度保持技術 エ、昆布漁場における雑海藻駆除機種の開発 オ、カキ選別機の事前評価支援 カ、水産物成長促進装置開発支援 キ、食品製造現場の改善による生産性の向上 ク、船舶関連メンテナンス技術の改善を目指した取り組みに関する支援 ケ、ウニの高品質化を目的とした昆布の促成栽培 コ、海上パイ「GPS標識」の開発 サ、洗浄装置の開発 シ、高鮮度保持のための装置器具開発支援 ス、こねき生産作業効率化の支援 セ、閉鎖循環方式によるウニ養殖の研究 ソ、とろろ昆布加工の効率化支援 タ、食品の自動運搬システム開発支援 チ、魚の胃袋洗浄器具の開発支援 ツ、接ぎ木作業の省力化検討 テ、食品製造業の生産ラインの工程改善の検討 ト、瓶の蓋締め作業の改善検討支援
2. 技術指導	企業訪問活動による情報収集：企業ニーズ把握等のため、延べ875件訪問 ①知的財産の総合窓口である創路サテライトの運営支援を実施した。(利用実績：11件) ②創路工業高校、創路工業高等専門学校(専攻科)のインターンシップ受け入れを実施した。 ③JICA率の横技術協力事業(地域経済活性化特別枠)に協力「水産都市タンザニア若手人材育成プロジェクト」 ④知的財産権個別相談会の開催(全4回)(利用者実績：7件)	ア、CO2ミルキートンポンプシステムの開発 イ、省エネルギー診断の事業化支援 ウ、しいたけ腐菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援 エ、汚泥再利用の検討 オ、宿泊施設の省エネルギー対策 カ、バイオガスプラントの地元調達の検討 キ、廃タイヤストープの開発検討 ク、省エネ関連機器の開発及び販路開拓
3. 情報提供	各種研究会、セミナー成果報告誌 ①ホームページを作成し、情報を随時発信	ア、非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ、創路市IoT推進ラボの事業支援 ウ、ラジコン部品の新商品開発支援 エ、地域木材を活用した商品開発支援 オ、洗浄用薬液開発の支援 カ、NC加工技術を活用した新商品の開発支援 キ、オリジナル商品(家具)の開発支援 ク、アイヌ文様を活用した商品開発支援 ケ、金型の修正に係る委託先調査検討 コ、飛沫防止パーティションの開発支援
4. 人材育成	自主研修事業 産学共同研究の 牡蠣の簡易選別システムの検討	ア、非接触三次元デジタイザによる製品開発支援 イ、創路市IoT推進ラボの事業支援 ウ、ラジコン部品の新商品開発支援 エ、地域木材を活用した商品開発支援 オ、洗浄用薬液開発の支援 カ、NC加工技術を活用した新商品の開発支援 キ、オリジナル商品(家具)の開発支援 ク、アイヌ文様を活用した商品開発支援 ケ、金型の修正に係る委託先調査検討 コ、飛沫防止パーティションの開発支援
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	異業種交流(研究会・協議会等)団体等への支援 地域の取り組み 地域のネットワーク 全道のネットワーク 試験研究機関、産業支援機関とのネットワーク構築 その他 各種委員の委嘱	技術力生産性向上マネージャーの配置 企業のニーズ、課題の把握・助言等; 企業訪問件数: 223件、相談対応件数: 123件 各種展示会等: 1先 各種研究会、セミナー等: 5先 技術力生産性向上マネージャーによる調査等 技術開発実践プロジェクトの実施 専門家等招請時の課題解決 溶接研修会 IoT実習講座(人工知能・機械学習編) CAM講習会 レーザー彫刻機講習会 今年度は新型コロナウイルスの影響により、展示会出展、商談会参加等は無かったが、商品化検討及び技術協力を行った。「飛沫防止パーティション」、「木づなプロジェクト」、「アイヌ作品」、「魚の胃袋洗浄器具(Re: vers)」, 「JICAベトナム事業(衛生管理・鮮度保持技術)関連の商品・取り組みのマスコミ材材対応の支
<収益事業> 受託事業		1. 行政機関・企業等からの受託試験研究調査事業 (1) 企業からの受託試験研究調査事業: 3件

年度		2021年度(令和3年度)	
機械機器使用件数		559	
技術相談・支援件数		1169	
依頼試験件数		321	
センター会議室等利用件数		337	
センター会議室等利用者数		3831	
公1 地域産業技術振興事業		公2 地域産業支援事業	
1. 試験研究	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	食分野(酪農装置、食品加工装置等)	ア. 海水電解殺菌装置の用途開発とその普及 イ. 海外販路を視野に入れた衛生管理鮮度保持技術 ウ. 昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発 エ. 杜鰈選別機の事前評価支援 オ. 船舶関連メンテナンス技術の改善を旨とした取り組みに関する支援 カ. ウニの高品質化を目的とした昆布の促成栽培 キ. 洗浄装置の開発 ク. こねき生産作業効率化の支援 ケ. 閉鎖循環方式によるウニ養殖の研究 コ. とうろ昆布加工の効率化支援 サ. 魚の胃袋洗浄器具の開発支援 シ. 接ぎ木作業の省力化検討 ス. 食品製造業の生産ラインの工程改善の検討 セ. 瓶の蓋締め作業の改善検討支援 ソ. 子牛のエサの開発検討 タ. 水産物の加工製造ラインの工程改善の検討 チ. 水産物の加工処理に係る工程改善の検討 ツ. 水産関連機器に係る部品調達 テ. 水産プラットフォーム形成に係る検討 ト. 魚の高鮮度保持のための装置器具開発支援 ナ. 農作物加工品の鮮度保持の検討 ニ. いちごを活用した新商品開発の支援 ヌ. 養殖業のDX化実現による水産プラットフォームの研究開発
	環境エネルギー分野(自然エネルギー活用技術等)		ア. ミルクヒートポンプシステムの開発、及び事業化支援 イ. 省エネルギー診断の事業化支援 ウ. しいたけ廃菌床を活用したバイオマスボイラーの事業化支援 エ. 汚泥再利用の検討(環境) オ. バイオガスプラントの地元調達の検討 イ. 廃タイヤストロップの開発検討 キ. 省エネ関連機器の開発及び販路開拓 ク. 処理汚泥の土壌改良、臭気対策検討 ケ. 工場の省エネ検討 コ. 排水処理技術の開発・販路検討
2. 技術指導	その他	その他	ア. 創路市IoT推進ラボの事業支援 イ. ラジコ・部品の新商品開発支援 ウ. 地蔵材木を活用した商品開発支援 エ. 洗浄用薬液開発の支援 オ. アイス文様を活用した商品開発支援 カ. 製造現場の行程改善による生産性の向上 キ. 製造現場の工程改善による生産性の向上 ク. 地蔵材を活用した武器具の開発支援 ケ. 地蔵の技術を活用したオリジナル三線の開発支援 コ. 板材の生産ライン位置決め精度向上の検討 サ. ヘルスクエア商品開発の支援 シ. ウェスキー綿用材を活用した小物開発支援 ス. フキ紙の活用を目的とした照明の開発支援 セ. コンクリート資材への塗薬水適用に関する開発支援 ソ. プリプレグシートを用いた簡易的なCFRP成型の商品開発支援 タ. アカエゾマンを活用した新商品開発の支援
	技術相談・支援件数 1169件 企業訪問活動による情報収集:企業ニーズ把握等のため、延べ964件訪問		技術力生産性向上マネージャーによる調査等
3. 情報提供	各種展示会等5先 各種研究会、セミナー等28先 センター成果報告会参加者25名 情報誌 2回発行 ホームページを作成し、情報を随時発信	企業の研究開発・事業化支援	技術力生産性向上マネージャーの配置 企業へのニーズ、課題の把握・助言等: 企業訪問件数:72件、相談対応件数:198件 先進技術情報等の収集活動各種研究会、セミナー等:14先 生産性向上や発注側が求めるQC/QC(品質・コスト・納期)への対応力強化を図る取組み 技術開発 実証プロジェクトの 鮮魚の高鮮度保持技術における新たな工程「胃洗浄」器具の開発検討 果菜類の接ぎ木作業の省力化検討 生産工程改善のためのIoT導入検討 こねき重量選別工程の改善 『個別企業向け現場改善研修』 『工程管理入門研修』 『スマートものづくりIoT体験講座@創路』(協力機関として実施) 専門家等 招聘による課題解決 生産性向上や発注側が求めるQC/QC(品質・コスト・納期)への対応力強化を図る取組 『個別企業向け現場改善研修』 『個別企業向け現場改善研修』 『工程管理入門研修』 セミナー講師派遣 3DCAD講習会 DX時代のSNS活用セミナー 「令和3年度」の地域資源を活用した木製品開発業務委託(創路市委託事業)
	自主研修事業		技術力生産性向上マネージャーによる調査等
4. 人材育成	産学共同研究の	1. 新製品開発・事業化支援事業	技術力生産性向上マネージャーによる調査等
	センターが事務局 産業クラスター 異業種交流(研究会、協議会等)団体等への支援 地域の取り組み 地域のネットワーク 全道のネットワーク その他		技術力生産性向上マネージャーによる調査等
5. 産学官連携及び人的ネットワーク構築	試験研究機関、産業支援機関のネットワーク構築	2. 開発商品等のPR及び販路拡大 3. 中小企業経営支援事業	技術力生産性向上マネージャーによる調査等
	各種委員の委嘱		技術力生産性向上マネージャーによる調査等

3. センターニュースにみる活動記録

釧路工業技術センター NEWS

VOL.1



「釧路工業技術センター NEWS」 創刊に当たって

財団法人釧路根室圏産業技術振興センター
理事長 両角靖二

「釧路工業技術センター」が昨年10月にオープンしてから、はや半年が過ぎようとしています。この間、当センターでは各種研修会、企業訪問や企業の皆様の技術相談、製品開発支援などの活動を行ってまいりました。こうした当センターの取組みを知っていただくため、このたび、ニュースを発行することといた

しました。ご一読くださいますようお願い申し上げます。

今後とも、少しでも地元企業の皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、より一層当センターをご活用いただきますようお願い申し上げます。

CONTENTS

- P1 ● 「釧路工業技術センターNEWS」創刊にあたって
(財) 釧路根室圏産業技術振興センター 理事長 両角靖二
- P2 ● 釧路工業技術センターの事業・活動状況
- P3 ● 釧路工業技術センターの機器・施設等の利用状況
- P4 ● <シリーズ> 「主要機器の紹介」第1回く炭酸ガスレーザー加工機>
<コラム> 「ドクター東藤ラボラトリー」
- P5 ● 「こちら釧路・根室圏地域産業支援センターです」
- P6 ● 各種研修会・セミナー開催!
- P7 ● <シリーズ> 「釧路のコア・コンピタンス」～釧路根室圏の元気な企業～
・高橋林産株式会社さん・株式会社ニッコーさん
- P8 ● スタッフの紹介・お知らせ



号数	1	2	3
発行年度	平成14年度	平成15年度①	平成15年度②
特集	・両角理事長 センターニュース創刊にあたって ・機器利用講習会	・ITSSP(戦略的情報化投資化支援事業)	・標津町地域HACCP ・浜中町牛乳トレーサビリティ ・センターオープン1周年記念講演「中小企業とモノづくり」 ・学校用机・椅子制作の取組み
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・高橋林産株式会社(阿寒町) 「カラ松、トド松等の間伐材を有効活用した低価格な乾燥複合構造材の開発」 ・株式会社ニッコー(釧路市) 「食産業向け整列・移載・箱詰ロボットの開発」	・有限会社らうす海洋深層水(羅臼町) 「地域の若手グループが起業、地域にこだわり新たな可能性を追求する」 ・カムイ・エンジニアリング株式会社(標茶町) 「環境と共生する地域産業創造により、新たな内発型地域発展モデルを目指す」: 廃材(間伐材)と廃プラスチック(牧草ロール)を原料としたカムイウツの生産	・富士塗研興業有限公司(釧路市) 「釧路管内でいち早く光触媒コーティングを施工」
情報エントランス		・阿寒オーストリッチ研究会(阿寒町) 「ダチョウを素材とした新産業への取り組み」 ・根室産業クラスター創造研究会(タラソテラピー研究グループ)(根室市) 「根室の海洋資源を活用したタラソテラピー産業への取り組み」 ・シクロプロジェクト(釧路市) 「クシロデシクロ」 ・ジメチルエーテル(DME)(釧路市・白糠町)	・釧路食糧備蓄基地研究会(釧路市) 「氷冷熱エネルギー活用低コスト食糧貯蔵システム実用化への取り組み」 ・カヌープロ・マルチ工房(釧路市) 「わりわり君」冬場の閑散期を利用し画期的な商品開発 ・(株)角弘釧路営業所付属釧路研究室(釧路市) 「プロテオグリカン」未利用資源の有効利用、産業廃棄物から機能性物質の抽出を実現

号数	4	5	6
発行年度	平成16年度①	平成16年②	平成17年①
特集	・氷冷熱エネルギー活用低コスト食糧貯蔵システムの実用化への取り組み	・山本理事長就任あいさつ ・地場工業製品展示会	・釧路ITクラスター推進協会が設立 ・新連携 ・福祉用具開発プロジェクト ・ものづくりセミナーin根室
釧根のコア・コンピタンス（釧路根室圏の元気な企業）	・株式会社カルテックコーワ研究所（阿寒町） 「産業廃棄物から機能性粉末・液体を製造」ホタテ貝殻から機能性を有するカルサインの製造	・トーフ計装株式会社（釧路市） 「自社技術を異分野へ展開・新分野への進出の第一歩を踏み出す」デイリーアシスト（バルククーラ乳温記録装置） ・株式会社アートパラディム（釧路市） 「高品質な広告写真等を提供し、独創的なデザイン性を付加し、各種メディアに対応できる映像コンテンツ「FOOOTAGE」を提供。	・株式会社残間金属工業（釧路町） 「自社技術を活かし、農業分野で活躍」快適牛舎の建設 ・有限会社エスティテクノス（釧路市） 「海水電解殺菌装置による水産関連衛生管理を提案」様々な用途開発に取り組む
情報エントランス	・釧路さけひれさけ研究会（釧路市） 「釧路産のサケのひれと地酒・福司を組み合わせた」	・釧路コールマイン(株)（釧路市） 「石炭灰リサイクル事業を開始」	・北洋無線(株)（釧路市） 「電設工業展に出展」

号数	7	8	9
発行年度	平成17年②	平成18年①	平成18年②
特集	・サンマの生態を生かした新流通方式の構築 ・女性起業塾in釧路 ・釧路水産試験場及び根釧農業試験場との情報交換会 ・別海町地域産業クラスタ研究会の活動紹介	・製造中核人材育成事業採択 ・(財)釧路根室圏産業技術振興センター成果発表(ポスター展示) ・酒井専務理事就任挨拶	・第7回釧路地場工業展示会 ・プロジェクトマネジメント講座の開催 ・ビジネスエキスポ出展 ・商いのチャンネルを回せ ・平成18年度産学連携製造中核人材育成事業 ・地域新生コンソーシアム事業サンマの生態を生かした新流通方式の構築
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・有限会社摩周湖農産(標茶町)「すみ華の開発」 ・株式会社高橋工業(別海町)「高性能熱交換装置プリモカルダイヤ」 ・株式会社イソジェック(別海町)「位置検索システム【E-STROUT explorer】携帯電話でさらにレベルアップ」 ・得地ファニチャ工業(釧路町)「トイレ用座位保持装置 いきいき福祉健康フェアに出展」	・萬木建設株式会社(釧路市)「地震には免震工法を！」 ・有限会社くしろザンギ本舗(釧路市)「発祥の地釧路からザンギを全国へPR」 ・有限会社松田アイスマシン(根室市)「得意の製氷技術で地域水産物の鮮度保持、付加価値向上に貢献」 ・アルファシステム株式会社(釧路市)「オンラインショッピングモール【ショップ北海道】で地域循環型社会の実現を」	・有限会社加賀谷ブリック(釧路市)「環境にやさしい建築資材(稚内珪藻頁岩パウダー配合)を製造販売」
情報エントランス			

号数	10	11	12
発行年度	平成19年①	平成19年②	平成20年①
特集	・地域資源活用型研究開発事業「海洋性動物由来プロテオグリカンの実用化製造技術開発」採択 ・地域資源活用型研究開発事業「炭鉱ガス管理技術に基づく新方式メタンガスセンサーの開発」採択	・釧路工業技術センター設立5周年記念成果報告会が成功裏に開催される！！ ・ナチュラルチーズ用特殊モールドの開発の取組み	・バイオマテックジャパン(株) プロテオグリカン製造工場完成 ・北海道を包む パッケージデザイン展 センターで開催される ・アジア産炭国向け多機能構内誘導無線システムの開発採択 ・新たな氷製造・流通システムの構築採択
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・株式会社エイチ・シー・シー(釧路市) 「オンライン・サービスや分散形態のシステム構築、オープン系システムの構築など、お客様本位のIT関連サービスの提供を行っている。」 ・株式会社昭和冷凍プラント(釧路市) 「第2回ものづくり日本大賞・ものづくり地域貢献賞受賞」窒素技術を活かした「さんまなどの鮮魚をはじめとする生鮮食品の酸化を抑制する氷の製氷装置」	・株式会社榎本機械製作所(釧路町) 「お客様のアイデアやイメージを高精度な加工技術と豊富な経験をもとに形にします。」 ・株式会社サクセス(鶴居村) 「CNC自動旋盤による要素部品の加工し、雇用拡大による地域貢献」 ・大標熱学有限公司(中標津町) 「自社技術を基礎に快適な住環境の提供を目指します。」	・釧路ナチュラルチーズネットワーク(釧路管内) 「釧路のナチュラルチーズの品質向上と共同販売によるブランド化地域の乳食文化を発展させる」
情報エントランス	・北洋銀行ものづくりテクノフェア出展 ・中小企業地域資源活用プログラムについて ・製造中核人材育成事業	・ビジネスエキスポ出展 ・製造中核人材育成事業	・湿原の風アリーナ釧路 観覧席開発 ・北海道洞爺湖サミット記念環境総合展出展 ・(株)高島屋商談会IN釧路

号数	13	14	15
発行年度	平成20年②	平成21年①	平成21年②
特集	・北海道新技術・新商品開発賞食品部門奨励賞受賞「ナチュラルチーズ鶴居タンチョウのたまご」 ・地域資源活用プログラム認定自分流の観光を求める旅行者に向けた釧路湿原体験観光プログラムの発掘・提供 ・地域資源活用プログラム認定脱脂粉乳・ホエイを原料とした膜処理技術による新乳製品及びリコッタチーズの開発・販売 ・地域資源活用プログラム認定サケ味噌を活用した辛味調味料の開発・販売	・釧路白糠地域情報関連産業活性化人材養成等事業採択 ・プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性評価採択 ・ナチュラルアイスコンテナを利用した地域産業の省エネルギー化・高付加価値化可能性調査事業採択 ・微粉碎氷を使用した鮮度保持システムの開発による物流コスト削減採択	・釧路根室圏を中心とした酪農業機械施設分野における中小企業技術開発・新規参入システムの構築が採択されアクションプランを策定。 ・市場競争力を高めるためのITスキルアップ教育・研修事業 ・雪氷及び角氷による移動式シャーベット氷製造システムの開発
釧根のコア・コンピタンス（釧路根室圏の元気な企業）	・株式会社マルダイ建装（釧路市） 「循環資源古紙を利用した水性塗料入段ボール容器オミリーパック実用化」	・有限会社柳田電気（中標津町） 「ミルクヒートポンプシステムの商品化により酪農家のコスト削減を目指す」	・株式会社フードハーツ（釧路市） 「ガレット、クワイモ等の取組みなど、くしろフレンチレストラン＆コミュニティイオマンテを地域の食に関する情報発信基地を目指します。」
情報エントランス	・ビジネスエキスポ出展 ・釧路地場工業展示会	・北洋銀行ものづくりテクノフェア出展 ・新規導入機器紹介	・ビジネスエキスポ出展 ・新規導入機器紹介

号数	16	17	18
発行年度	平成22年①	平成22年②	平成23年①
特集	・新規導入機器紹介 ・釧路白糠地域情報関連産業活性化人材養成等事業 ・乳製品製造工場排出汚泥を原料に腐食化させた植物生長活性化資材の試作開発 ・綿貫専務理事就任挨拶	・プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性評価 ・木質バイオマスの燃料化事業化 ・フィージビリティスタディ調査を終えて	・山岳地域(登山道)におけるAR(拡張現実)を用いたスマートフォンフル活用のためのGPS・Wi-Fi通信環境の研究開発 ・金属加工技術者のための溶接・非破壊試験・3DCAD研修 ・伏流式人工湿地を活用したバイオマス利用の高度化採択
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・日の出工芸株式会社(釧路市) 「自社開発したディンプルシェードは全国インテリアプランナー協会主催の展示会で奨励賞を受賞」	・丸和信和建設(株)(標津町) 「鮭ぶし【華ふぶき】」 ・釧路ITクラスター推進協会(釧路市) 「設立から6年の活動を振り返って」 ・釧路Mecha-agri研究会(釧路市) 「酪農向け機械開発生産の地元化を目指して」	・釧路鉄工協会青年部(釧路市) 「アルミカブト製作体験を実施するなど鉄工業界の地域へのPR活動を行っています。」
情報エントランス	・ビジネスエキスポ出展 ・釧路地場工業展示会	・新パッケージ事業 ・釧路地場工業展示会	・ビジネスエキスポ出展(告知)

号数	19	20	21
発行年度	平成23年②	平成24年①	平成24年②
特集	・ししゃも三枚下ろし装置の試作機開発 ・金属加工技術者のための溶接・非破壊試験・3DCAD研修 ・釧路森林資源活用円卓会議の取組み	・北海道中小企業応援ファンド助成金助成事業「ムラサキウニとパフンウニの兼用殻割り」機の開発採択（株式会社 釧路内燃機製作所） ・釧路市有林のカラマツ材を使用した学校机いすの政策（釧路市建具家具生産共同組合）	・食品関連「知の地域づくり推進事業」ししゃも等小魚3枚おろし機の開発
釧根のコア・コンピタンス（釧路根室圏の元気な企業）	・バイオマテックジャパン株式会社（釧路市） 「第4回ものづくり日本大賞 内閣総理大臣賞受賞」 ・松尾建設工業株式会社（釧路市） 「新分野進出有料建設企業表彰受賞」 ・合同会社北海道新エネルギー事業組合（中標津町） 「ミルクヒートポンプシステムが局の北国の省エネ・新エネ大賞を受賞」	・株式会社カネダイワタナベ（根室市） リサイクル事業、産業廃棄物処分業、建設業、砕石採取加工販売事業、運輸業を展開。廃コンクリート・廃アスファルトを再生材に、解体木材はチップ、伐木等は木炭に再利用し、資材の地産地消、資源の有効活用に取り組む。 ・株式会社ノーススタイル・ジャパン（釧路市） ペットフード製造会社とペットショップを運営。エゾ鹿肉を使用したペットフードの商品開発を行っており、北海道産にこだわった北海道産ドッグフードを考案している。	・株式会社長谷川鉄鋳（釧路市） 昭和4年から鑄造業を営む。マンホール鉄蓋、街路灯などの景観鑄物をはじめ、農機具部品、鑄物ストーブといった新しい分野にも挑戦。コスト低減や生産性の向上に取り組んでいる。 ・株式会社北都（釧路市） 昭和27年から造林・造材を目的に創業。バイオマス資源のマテリアル利用としてトドマツの枝葉から精油と精水を抽出する新規事業を開始。
情報エントランス	・ビジネスエキスポ出展（報告）	・ビジネスEXPO第26回北海道技術・ビジネス交流会出店報告 ・バイオマテックジャパン株式会社 中小企業長官奨励賞受賞 ・エンドタブ施工講習会	・平成24年度 産業技術連携推進会議 北海道地域部会 合同分科会（製品&技術開発事例報告会）参加 ・AW検定（建築鉄骨溶接技量検定）受験準備講習会開催 ・第10回釧路地場工業展示会開催

号数	22	23	24
発行年度	平成25年①	平成25年②	平成26年①
特集	・新年度ならびに公益財団法人移行のご挨拶:専務理事(センター長) 綿貫幸宏	・平成24年度補正 JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)「ベトナム水産加工流通における衛星・品質管理工場のための人材育成と釧路産水産加工品のPR事業(事業提案者:北海道釧路総合振興局、釧路市、事業実施団体:釧路商工会議所)」採択内定 ・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業 釧路根室圏の9社採択	・山本理事長退任・栗林新理事長就任ごあいさつ ・大動物移動式手術台の開発(島本鉄工所)
釧根のコア・コンピタンス (釧路根室圏の元気な企業)		・株式会社アーク(釧路市) 鉄骨製作・機械器具設置・管工事などの事業を展開。更なる分野の拡大と、より良い製品の製造を目標に前進して行きたい。 ・鈴木商産株式会社(釧路市音別町) 北海道のオーダーメイド洗浄剤のパイオニアとして、道内全域はじめ道外のお客様にも、独自の洗浄剤を開発し、製造販売している。北海道のチーズ製造工場と共同で、ホエイを利用した洗浄剤「チーズ洗剤」を開発し、好評を得ている。	・株式会社アルファ・エンジニアリング(釧路市) 穀物・飼料用サイロ、発電施設の石炭貯蔵ハンガー、鉄・ステンレス製タンク等の製缶加工製品など、企画設計・製作・据付までの一貫作業を行っている。自動化や省力化設備にも対応できるように力をいれており、自社のブランド力を高めていきたい。 ・株式会社べつかい乳業興社(別海町) 福祉牛乳などの飲用牛乳をメインに、アイスクリーム、チーズ、バター、ヨーグルト、乳飲料と幅広く製造。三角牛乳は多くのお客様から注文があり、別海町の牛乳を日本各地で飲んで戴いている。
情報エントランス	・成果報告会(開設10周年記念報告会)の開催	・地域材の有効活用～木製賞状製作の取り組み ・化学分野の取り組み事例・機器紹介 ・株式会社 ニッコー 漁船搭載型海水氷製氷機「海水」 平成25年度北海道新技術・新商品開発賞 ものづくり部門大賞受賞 ・株式会社 昭和冷凍プラント	・平成25年度産業技術連携推進会議北海道地域部会 合同分科会(製品&技術開発事例報告会)参加 ・水産機械研究会講演会in札幌参加 ・「木づなプロジェクト商品開発」釧路市委託業務の取り組み

号数	25	26	27
発行年度	平成26年②	平成27年①	平成27年②
特集	・ノーステック財団 平成25年度補正予算事業 地域オープンイノベーション推進事業 「乳製品など発酵食品に関する品質管理・評価システム」の導入について ・平成24年補正JICA草の根技術協力事業（地域経済活性化特別枠） 「ベトナム水産加工流通における衛生・品質管理向上のための人材育成と釧路産水産加工品もPR事業」のご紹介	・地域のものづくり産業力強化対策事業の取り組み ①ウニの高付加価値化に向けた電解人工海水氷の開発 ②昆布漁場における雑海藻駆除機械の開発 ③小魚等処理装置の開発 ・平成26年度「木づなプロジェクト」地域材を活用した商品開発の取り組み	・釧路地域鮮度保持技術開発拠点プロジェクト「釧路地域鮮度保持技術評価検討会を設置し、関係各期間と連携して高鮮度な魚を実現する水当を活用した「釧路地域鮮度保持技術開発拠点プロジェクト」を推進します。 ・釧路市動物園情報発信事業のご紹介 ICTを活用し、釧路市動物園の情報発信をサポート
釧根のコア・コンピタンス（釧路根室圏の元気な企業）	・株式会社オーティス機工（釧路市） 製紙、炭鉱、食品、乳業など様々な分野における産業機械に携わり、これらの部品製作、加工・据付を中心に、また、各機械の点検・分解・整備など、多岐にわたり展開している。各種設備機械の導入や社員個々の技術のスキルアップも含め、様々な技術のニーズに応えられるよう努力している。 ・株式会社富士計器（釧路市） 創業以来、水道事業に携わる。活水器「蝶々」で特許を取得したほか、小型スティック型水素水生成器の開発を行う。地元釧路発信のヒット商品が生まれるよう社員一丸となって取り組んでいる。	・株式会社大起工業（釧路市） 平成21年10月に設立した若い会社。産業機械機器具の設計、製作、修理、販売、輸送及び設置、製缶加工 機械加工、配管工事、建設工事業を営む。金属製品に関するさまざまな技術や知識を身につけ常に考え未来につながる仕事をしていく。 ・株式会社篠田興業（標津町） 主に公共土木工事を請け負う。「メロディーロード」を開発し、特許を取得するほか、さまざまな独自性のある商品開発に取り組んでいる。独自性のある商品開発を行うことで、目標利益を確保し安定した経営環境の確立を目指している。	・札幌ベニヤ株式会社恋問工場（白糠町） 北海道内で生産される原木から製品にいたる一貫工場で事業展開。耐久性に優れた針葉樹の複合フローリングの商品「耐傷性フローリング『鶴ハード』」が「北海道新技術・新製品開発賞（ものづくり部門）」の優秀賞を受賞するなど、今後の展開が期待される。 ・北海鐵工株式会社（白糠町） 今年で創業100周年を迎える。商業施設や事業施設、水産加工場、農業・畜産牛舎等の工場施設などを対象にして根釧地域の鉄骨製作事業を展開。 ・釧路市水産加工振興センター（釧路市） 水産加工業の支援機関として、商品開発や需要開拓、人材育成、水産加工業者へのサービス提供等を事業としている。
情報エントランス	・くしろ「木づな」フェスティバル開催 ・合同会社北海道エネルギー事業組合 ミルクヒートポンプシステム 第11回エコプロダクツ大賞 エコプロダクツ部門 審査委員長特別賞（奨励賞）受賞 ・ビジネスEXPO第28回北海道技術・ビジネス交流会出展報告 ・第11回 釧路地場工業展示会（メイド・イン・くしろ）開催案内	・根室&釧路いいところフェアへ出展・参加 ・釧路工業技術センター成果報告会 ・第11回釧路地場工業展示会開催報告 ・荒井専務理事就任ご挨拶	・根室&釧路いいところフェアへ出展・参加 ・第17回ジャパンインターナショナルシーフードショー出展報告 ・ビジネスEXPO第29回北海道技術・ビジネス交流会出展報告 ・株式会社ニッコー加熱蒸気焼成機「イノーバ」第6回ものづくり日本大賞優秀賞／北海道新技術・新製品開発賞大賞を受賞 ・島本鉄工株式会社 平成27年度「釧路信金地域貢献助成制度」新技術奨励賞受賞 ・ミルキークラウン乳業株式会社くしろ応援ファンド活用事業に選定 ・平成26年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」申請支援

号数	28	29	30
発行年度	平成28年①	平成28年②	
特集	・くしろ木づなプロジェクト「くしろの地域資源を活用した木製品開発支援」 ・釧路地域省エネルギー相談プラットフォーム構築事業 ・平成24年補正JICA草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠)「べとなむ水産加工流通における衛生・品質管理向上のための人材育成と釧路産水産加工品のPR事業」の活動を終えて ・釧路市動物園情報発信アプリケーションのご紹介	・釧路地域省エネルギー相談プラットフォーム構築事業 ・釧路市IoT推進ラボの紹介 ・参入促進支援事業の紹介	・平成27補正／28年度JICA草の根技術協力事業 ・国際民族フェスティバル「Lo Spirio del Pianeta」(イタリア)の参加報告 ・「平成28年度省エネルギー対策導入促進事業費補助金(省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業)釧路地域省エネルギー相談プラットフォーム構築事業の取組みについて ・くしろ木づなプロジェクト「くしろの地域資源を活用した木製品普及啓発業務委託」報告 ・衛星管理・鮮度保持技術の普及促進に向けた研究会
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・株式会社釧路プラント工業(釧路市) 環境型リサイクル装置の工場製作及び現地据付工事を主として事業展開。石狩工場の開設により、自社で製作・加工が可能となる。今後も多様化するお客様のニーズに合わせた、精度の高い金属加工および現地作業を心がけていく。 ・株式会社残間金属工業(釧路町) 鋼構造物の設計、製作、施工及び各種建築金物・建物の屋根板金と建物の上屋全体の製作及び取付まで一貫した施工を実施。国土交通大臣認定工場のMグレードからHグレードへの移行へ挑戦中。「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選出。	・瀬戸建設株式会社(釧路市音別町) 菊芋を使った商品開発と販売を行っている。菊芋は健康食品であるが、通常の保存方法で数日で腐敗することが販路拡大の課題であった。この度イヌリンの含有量を確認しながら開発を進めた結果、菊芋チップス・斗菊芋パウダーとして日持ちする商品を生み出すことに成功した。 ・株式会社ナリテツ(厚岸町) 国土交通大臣認定のグレードを取得し、商業用鉄骨、農業用鉄骨、漁業用鉄骨等の鉄骨製作に携わっている。女性の採用に積極的であり、社員の資格取得や工場の省エネルギー化にも積極的に取り組んでいる。 ・合同会社ほっかいどう新エネルギー事業組合(中標津町) 『ミルクヒートポンプシステム』の普及を行うため、平成22年11月に設立。今後、高齢化や後継者不足に悩む酪農家にとって、新たなシステム導入により若い世代が酪農に興味を持ってもらい、衰退しつつある酪農を活性化の一助になりたい。	・株式会社おおともチーズ工房(浜中町) 100%大友牧場で生産された牛乳を使用してチーズを製造。牛の餌である牧草を生産する畑からお客様の食卓まで、一貫生産にこだわり安全で安心なチーズ作りを原料から心がけている。ヨーグルトやストリングチーズも生産できるようになった。
情報エントランス	・ものづくり製品開発セミナー開催結果報告 ・釧路工業技術センター成果報告会 ・釧路市異業種交流プラザ30周年記念祝賀会	・くしろ木づなプロジェクト「道の駅阿寒丹頂の里・クレインヒルズ」での木製品導入 ・平成27年度北海道中小企業応援ファンド女性事業 市場対応製品開発支援事業((公財)北海道中小企業総合支援センター) 「酪農牛舎の機械設備用遠隔監視システムの開発」 ・平成28年度産業技術連携推進会議北海道地域部会合同分科会の開催報告 ・第12回釧路地場工業展示会(メイド・インくしろ)開催案内 ・ビジネスEXPO第30回北海道技術・ビジネス交流会出展報告	・第12回釧路地場工業展示会(メイド・インくしろ)開催 ・平成29年度北海道釧路管内商工会連合役員会で当センターのPR活動 ・釧路工業技術センター成果報告会 ・第14回シーフードショー大阪出展報告

号数	31	32	33
発行年度	平成29年②	平成30年①	平成30年②
特集	・JICA草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠) 「ダナン市における水産物バリューチェーンモデル構築プロジェクト」 ・釧路公立大学大講堂テーブル・椅子入れ替え工事	・JICA草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠) ・新たな民芸品開発支援委託業務 ・「シイタケ廃菌床ヲ活用した低炭素・循環型雇用創出社会づくり事業」の紹介 ・釧路市IoT推進ラボの取組み紹介 ・参入促進支援事業(地域のものづくり技術力向上)のご紹介	・JICA草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠) 「ダナン市における水産物バリューチェーンモデル構築プロジェクト」活動経過報告 ・平成29年度北海道中小企業応援ファンド市場適応能力高度化促進支援事業～デザイン性に優れた壁・天井一体化製品「空間創造システム」の開発
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・株式会社KID釧路(釧路市) 平成27年に、KIDグループの北海道、道東の拠点として釧路にて設立。道東地域でニーズの高い、「昆布重量選別機」を開発し、製造販売している。 ・有限会社熊の家藤戸(釧路市阿寒湖温泉) 木彫家の藤戸竹喜が始めたお店で、現在息子の藤戸康平が店主を務める。熊の家オリジナル商品の販売を行っており、伝統的な木彫りの技術を活かした作品製作と並行して釧路市や釧路工業技術センターと連携した様々なオリジナル商品の開発に取り組んでいる。	・wing(釧路市) 鉄骨看板、箱文字製造のほか家具に鉄を取り入れたものなどオーダー家具を製作	・株式会社釧路製作所(釧路市) 創業61周年の鋼製橋梁メーカー、大樹町のインターステラテクノロジーに出資するなど、地域貢献、未来志向を基本に挑戦を続ける。 ・有限会社竹谷工業所(釧路市) 牛舎、工場、倉庫などの軽量鉄骨加工、製作、解体撤去や据付工事、水産機械製品の製作、加工、修繕、鉄骨階段の新規製作や修繕工事等を実施。
情報エントランス	・釧路市IoT推進ラボの取組み紹介 - 平成29年度戦略的基盤技術高度化支援事業「マイクロ波による食品混入異物の検出装置及び異物除去装置の研究開発」の紹介 ・平成29年度北海道中小企業応援ファンド事業採択 ・釧路塗装共同組合創立50周年 ・ビジネスEXPO第31回北海道技術・ビジネス交流会出展報告 ・参入促進支援事業(地域のものづくり技術力向上)の紹介	・営業秘密規定整備紹介 ・釧路市ビジネスサポートセンターK-Bizについて	・第20回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー出展 ・北海道技術振興連絡協議会平成30年度会議釧路開催

号数	34	35	36
発行年度	令和元年①	令和元年②	令和2年①
特集	・参入促進支援事業(地域のものづくり技術力向上)【北海道補助事業、釧路市委託事業】結果報告 ・技術開発実践プロジェクト①とろろ昆布用プレス機の開発 ・技術開発実践プロジェクト②乳温監視システム「デリーアシストクラウド」の開発支援および販路支援 ・技術開発実践プロジェクト③鮮度保持システムの評価 ・新たな民芸品開発支援委託業務【釧路市委託事業】報告 ・平成30年度中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業)【北海道経済産業局】報告	・先端技術の導入支援等による地域企業生産性向上事業【北海道補助、釧路市委託】技術力生産性向上マネージメント事業のご紹介 ・くしろ木づなフェスティバル2019開催報告 ・釧路鉄工協会青年部設立10年の歩み	・先端技術の導入支援等による地域企業生産性向上事業【北海道補助、釧路市委託】技術力生産性向上マネージメント事業1年目終了(活動報告) ・戦略的基盤技術高度化支援事業【経済産業省補助】マイクロ波による食品混入異物の検出装置及び異物除去装置の研究開発 ・JICA草の根技術協力事業(地域経済活性化特別枠)「ダナン市における水産物バリューチェーンモデル構築プロジェクト」事業報告 ・新型コロナウイルス感染症感染防止対策と地域材の活用
釧根のコア・コンピタンス(釧路根室圏の元気な企業)	・株式会社M&Y(ギフトオブハート やすらぎ)(釧路市) - スーパーアークス鳥取大通店にお店を構えており、「介護シューズ」やストールを上手に巻くことができる「ストールリング」をデザイン・開発して卸しています。	・株式会社 ナイネンキ(釧路市) - 漁船部門から陸上関連へ経営戦略をシフトし、「うに割くん」に続いて、「GPS標識」を開発した。 ・なのはな整骨院(釧路市) - 運動器の外傷治療をメインに行うが、予防医療やメンタルケアへも取り組む。カラマツの蒸留水と精油で作った皮膚ケア製品「onkara」とエゾシカの骨と道産野菜ハーブを使用した健康スープ「deer pone」を開発。	・株式会社北海道ニーズ(羅臼町) - 本社のある羅臼や支店のある根室を始めとして、主に道東の漁業協同組合、食品加工場に容器や魚体冷却用の氷を納入。センターと連携して「移動製氷車」と「大型砕氷機を含む氷排出システム」を製作。プラスチック容器レンタルも手がける。
情報エントランス	・化学分野の取り組み内容紹介 ・WOODコレクション(モクコレ)2019出展報告 ・第13回釧路地場工業展示会(メイドインくしろ)開催 ・ものづくり製造現場の生産性向上セミナー(水産等食料品製造も含む)開催 ・釧路工業技術センター成果報告会開催		・「WOODコレクション(モクコレ)令和元年」参加 ・釧路工業技術センター成果報告会開催 ・釧路市に寄贈された高濃度電解次亜水生成装置(エスティテクノス社製)が当センターに設置されています。 ・デジタルサイネージ導入の紹介

号数	37	38	39
発行年度	令和2年②	令和3年①	令和3年②
特集	・釧路森林資源活用円卓会議川下 部会「商品企画研究会」 ・ウニ養殖・コンブ栽培の研究につ いて(マルキ平川水産株式会社)	・先端技術の導入支援等による地 域企業生産性向上事業【北海道補 助、釧路市委託】技術力生産性向 上マネージメント事業2年目終了 (活動報告)	・令和3年度くしろの地域資源を活 用した木製品開発業務委託(釧路 市)「道民森づくりの集い2021」出展 報告 ・魚の胃袋洗浄器具の開発支援 (株式会社リバーサー、株式会社ナ イネンキと共同)
釧根のコア・ コンピタンス (釧路根室圏 の元気な企 業)	・運上船舶工業有限会社 (厚岸町) オールアルミニウム船の建造。令和 元年度北海道地方発表明表彰で特許 庁長官賞を受賞した「省エネ性能向 上の格納式スター付船舶」をはじ め、「波浪衝撃緩和装置」など、多く の特許を取得。 ・マルキ平川水産株式会社 (浜中町) ウニ加工を中心とした水産加 工会社。高品質なウニの養殖につ いて研究開発を進めており、多角的 な事業展開を実施。	・株式会社天城建設 (釧路市) 主に寺院の設計・施工を手掛ける。 彫刻に 3D データを活用し て機械彫刻などを行なう。 ・株式会社サンエス・マネジメン ト・システムス(釧路市) 地域密着で企業や自治体等の IT 化支援に取り組む。IT 活用による 課題解決支援を事業の心としなが ら、IoT や AI などの新しい技術にも チャレンジを続けています。 ・株式会社スターファーム (厚岸町) 厚岸のきれいな水を使って、こねぎ やリーフレタスなどを通年で生産。 水耕栽培の強みを活かし従業員の 安定雇用や町の活性化に貢献した い。 ・株式会社リバーサー (釧路市) 株式会社ナイネンキや釧路工業技 術センターの協力の元、「鮮魚専用 胃洗浄器具 Re:verser(リバーサー)」の開発を行い成功、製品化に至 る。世界に通用する「高鮮度保持技 術」をここ釧路から発信できるよう 邁進したい。	・株式会社北海道大井 (釧路町) 製材・加工分野において省力化や 高能率化を有する機械の製作や販 売を行う。木材加工省力化・高能 率化機械の分野で、釧路から全国へ 向け発信していきたい。 ・株式会社 夕 緋(釧路市) 冬いちご「さがほのか」を栽培。冬イ チゴの通年栽培にチャレンジして おり、「夕緋いちご」の名で出荷して いる。
情報エントラ ンス	・先端技術の導入支援等による地 域企業生産性向上事業 【北海道補助、釧路市委託】 ・株式会社北都 環境大臣賞を受賞 ・NoMaps釧路・根室2020について ・大阪府立大学養殖場高度化推進 研究センター(GAINES)コンソーシ アム加入 ・くしろ木づなフェスティバル2019が ウッドデザイン賞2020受賞 ・石狩商工会議所工業部会視察 ・知的財産権個別相談会開催につ いて	・藤戸康平氏の作品「Singing of the Needle」 ・釧路ITクラスター推進協会の取り 組み ・令和二年度農業電化推進コンク ール 大賞 受賞(合同会社ほっかいど う新エネルギー事業組合(中標津 町)) ・釧路工業技術センター 成果報告 会開催	・3DCADシステム勉強会の実施 ・第1回付加価値・新ビジネス創出 セミナー「AR※技術の可能性」開催 報告 ・中小製造業IoTスモールスタートモ デル形成事業補助金の紹介 ・第14回釧路地場工業展示会(メイ ド・イン・くしろ)開催の案内 ・釧路工業技術センターのホーム ページリニューアルのお知らせ

号数	40
発行年度	令和4年①
特集	・先端技術の導入支援等による地域企業生産性向上事業【北海道補助、釧路市委託】技術力生産性向上マネージメント事業終了報告 ・くしろ木づなプロジェクト令和3年度くしろの地域資源を活用した木製品開発業務委託
釧根のコア・コンピタンス (釧路根室圏の元気な企業)	・一般社団法人 パイングレース(弟子屈町) 北海道の3大針葉樹の1つであるアカエゾマツの枝葉から精油を抽出し、牛の皮膚病改善、ペット用ブラッシングプレーとして活用する。 山林に放置されている枝葉を原材料として活用することで、新しい価値の創造につながり、昨年「STI forSDG's」アワードの優秀賞を受賞。 ・日の出工芸株式会社(釧路市) 内装デザインパネル等の製造を営業・設計から一貫して自社工場で行なう。 新たに3種類の3Dプリンターを導入し、公共空間に置かれるオブジェの製造など3D技術を通して、美しい空間創造を共創していく。
情報エントランス	・産業技術連携推進会議より感謝状授与 ・地域DX促進活動支援事業『北海道DX推進協働体』が発足 ・「R3年度 中小製造業IoTスマールスタートモデル形成事業」成果のご紹介 ・釧路地域工業振興協会勉強会の開催報告 ・釧路工業技術センター 成果報告会開催 ・草苅専務理事就任ご挨拶

釧路工業技術センターNEWS

2022 VOL.40

発行

公益財団法人 釧路根室圏産業技術振興センター

〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2番23号 TEL:0154-55-5121・FAX:0154-55-5161
URL:https://www.senkon-itc.jp/

令和4年8月発行



HP



Facebook



生産性向上ワークショップ



くしろ木づなプロジェクト



産技連より感謝状授与



溶接研修会

CONTENTS

■ 特集企画

- P2・・・技術力生産性向上マネジメント事業終了報告
- P3・・・令和3年度くしろの地域資源を活用した木製品開発業務委託

■ 地域の元気な企業紹介

- P4・・・一般社団法人パイングレース
日の出工芸株式会社

■ 情報エントランス

- P5・・・産業技術連携推進会議より感謝状授与
地域DX促進活動支援事業「北海道DX推進協働体」が発足
会議室等の貸出について
INPIT北海道知財総合支援窓口釧路サテライトについて

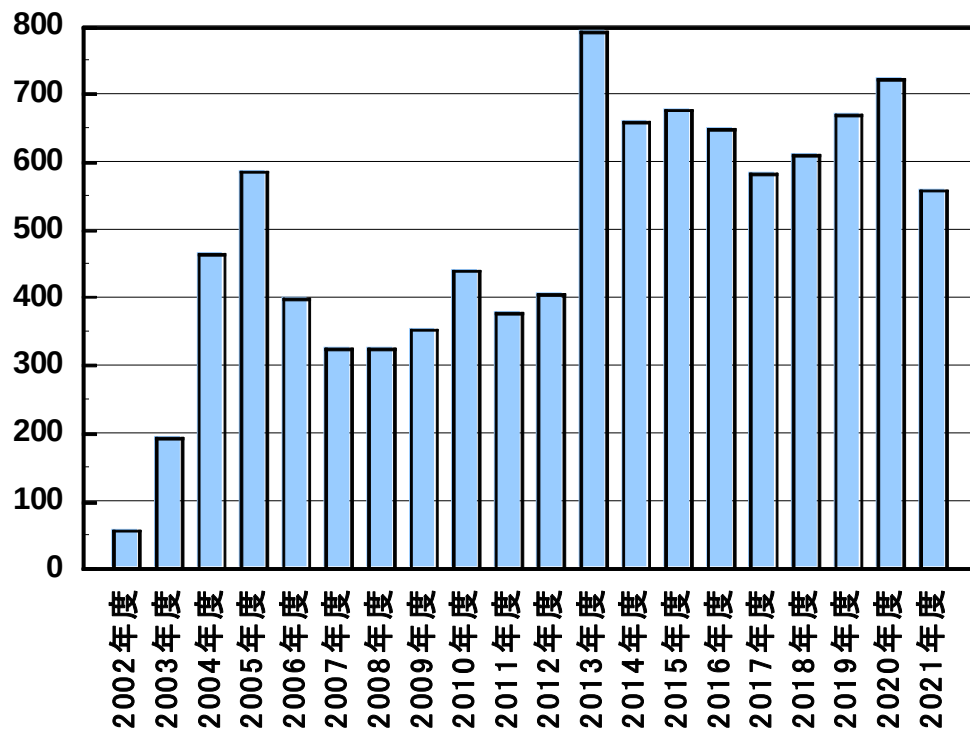
- P6・・・「R3年度 中小製造業IoTスモールスタートモデル形成事業」成果のご紹介
令和3年度センター主催の講習会
内島特許商標事務所による知的財産権個別相談会のお知らせ
- P7・・・釧路地域工業振興協会勉強会の開催報告
釧路工業技術センター 成果報告会開催
北海道発明協会による知的財産権出張相談会のお知らせ

■ その他

- P8・・・専務理事就任ご挨拶
令和3年度相談受付・利用状況

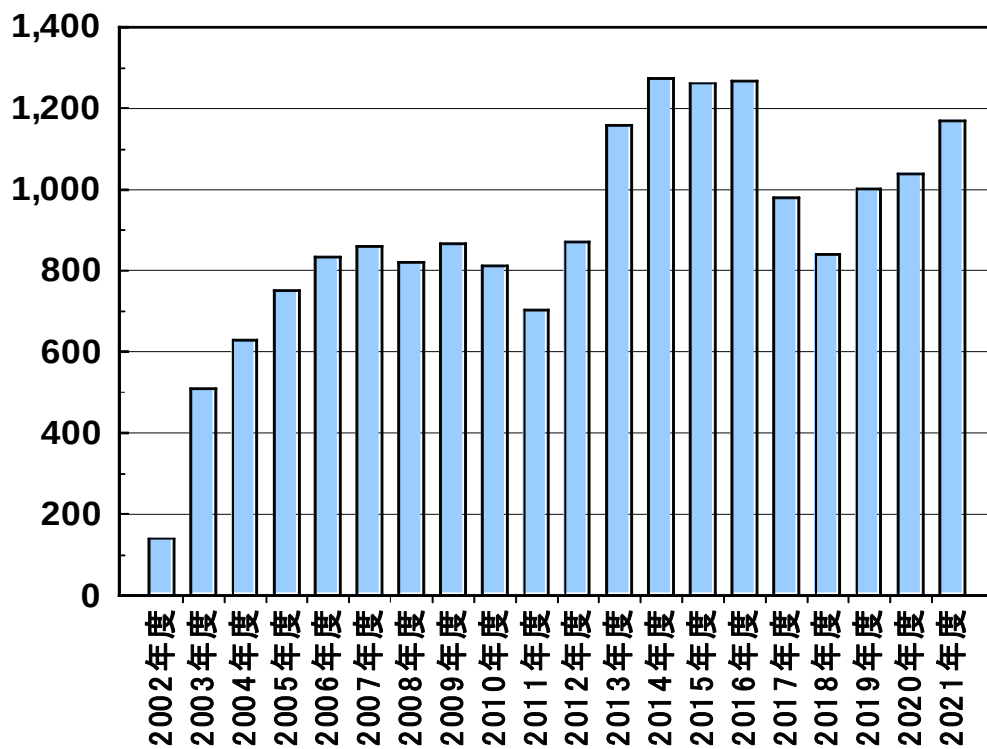
4. データに見る活動記録

(件)

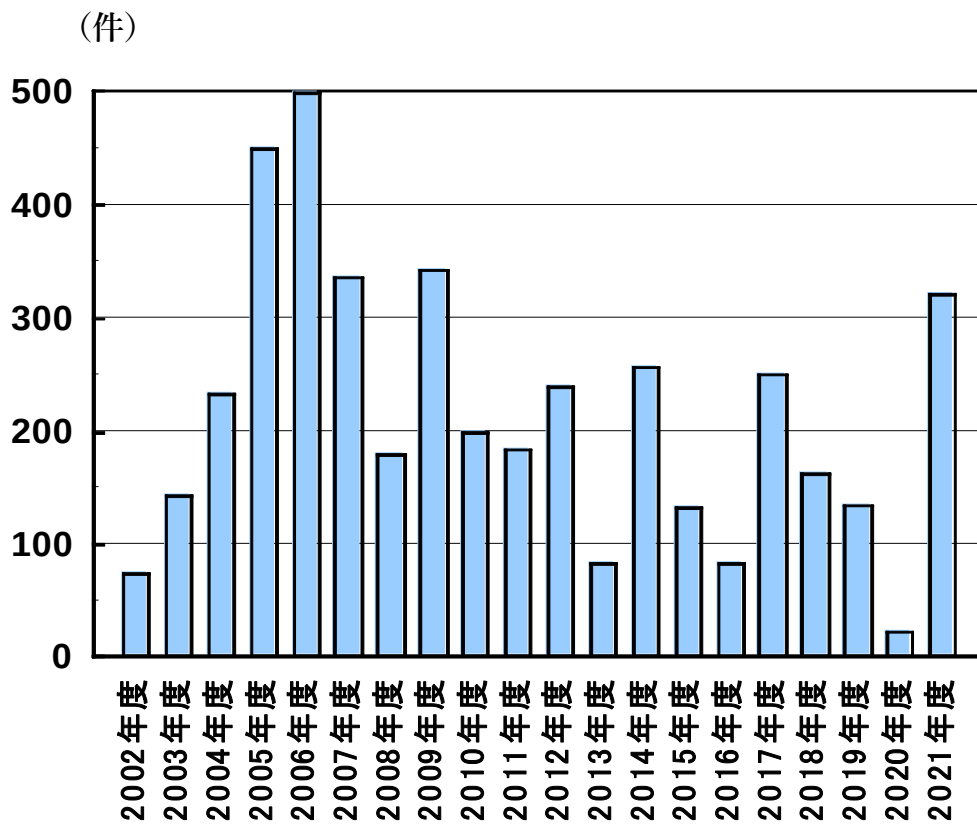


機械機器使用件数

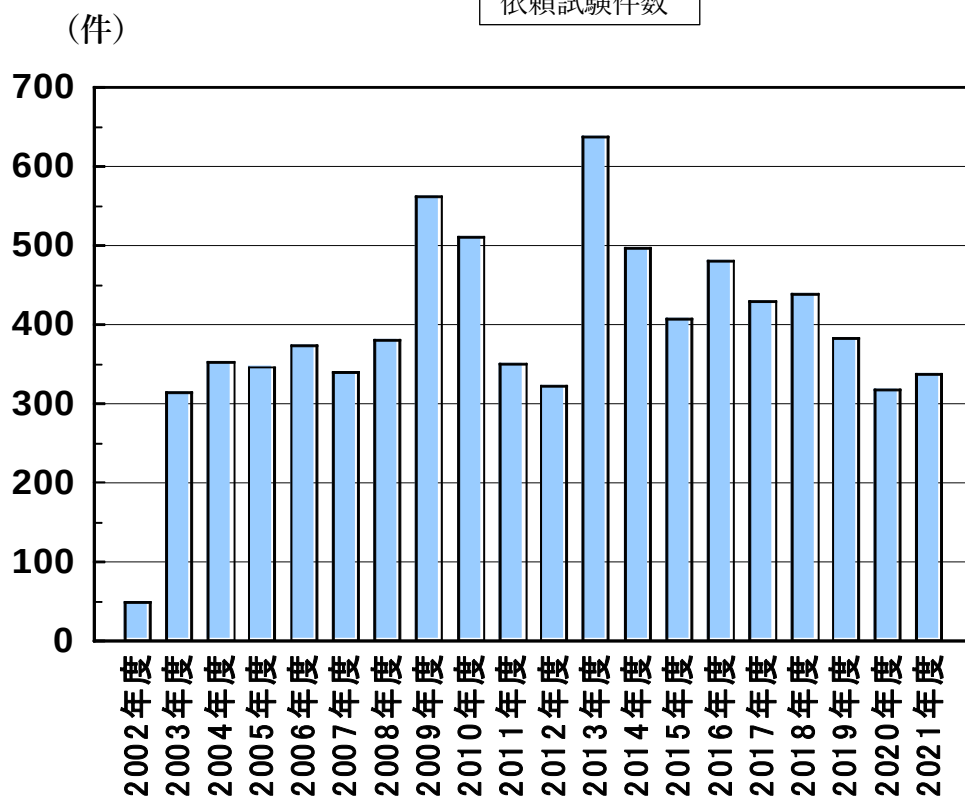
(件)



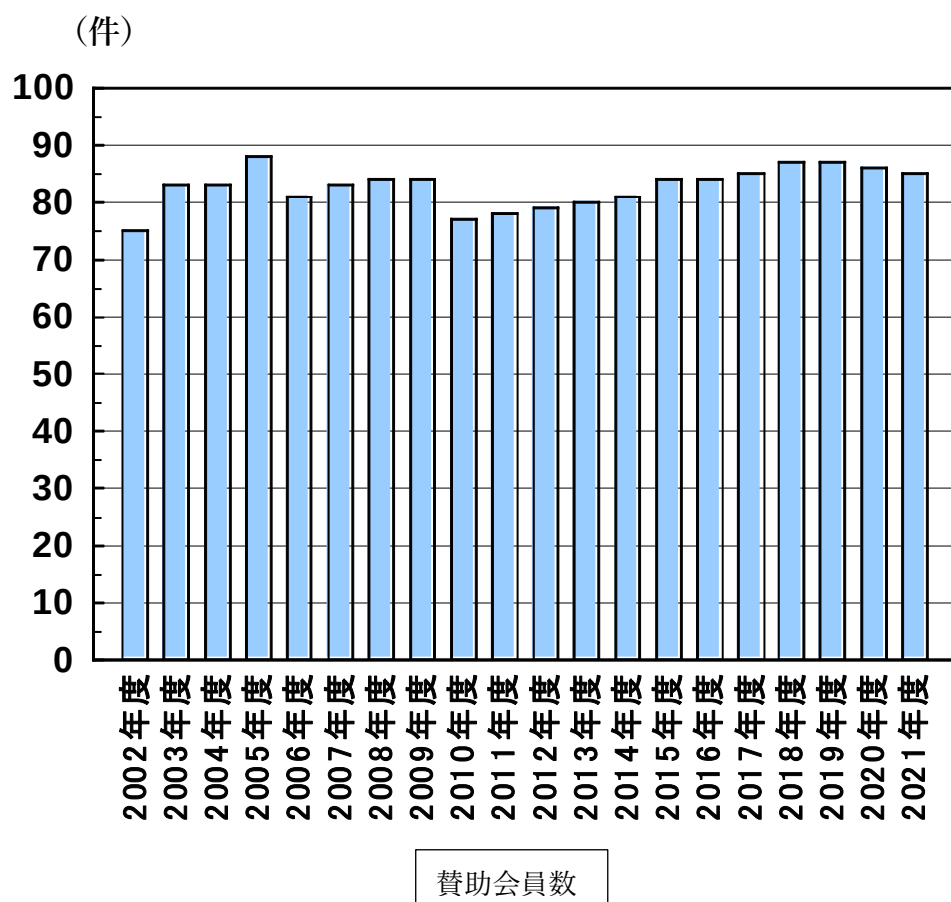
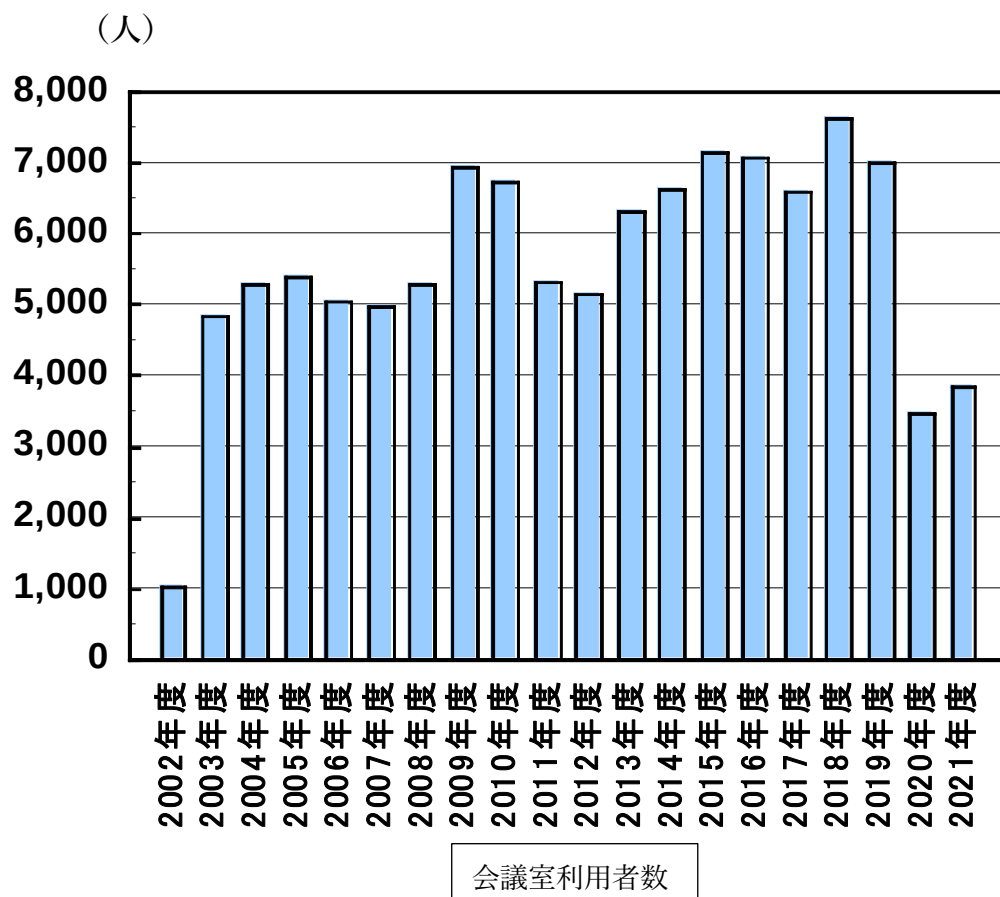
技術相談・支援件数



依頼試験件数



会議室利用件数



釧路工業技術センター

運営：財団法人 釧路根室圏産業技術振興センター

〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2番23号

TEL：(0154)55-5121 FAX：(0154)55-51761

URL：<https://www.senkon-itc.jp/>